２０１９年度５月　定例理事会

２０１９年５月１１日

司　会：副理事長

☆ **伝　　達：**

・ウッドバッジ実修所ボーイスカウト課程第１９５期　松 井 章 典（寄居第1団）

・ウッドバッジ実修所ボーイスカウト課程第１９６期　山 藤 春 花（さいたま第218団）

☆ **開　　会：**　副理事長

☆ **事務手続き：**

・定 足 数 確 認　２５名中２２名出席、過半数を超えますので理事会は成立します。

・議事録署名人　小室馨一

・書 記 任 命　吉澤雅世　県連盟副コミッショナー

・代理出席の承認　柿沼幸一（総務企画委員長）の代理　水田一佳（総務企画副委員長）
護摩所　顕（スカウト教育委員長）の代理　中井祐幸（スカウト教育副委員長）
泉田　駿（ユース会議議長）の代理　四至本鈴香（ユース会議副議長）
浅見弘明（施設管理特別委員長）の代理　星谷光市郎（施設管理特別副委員長）

☆ **連 絡 事 項：**

１．第１３回「スカウトと社会をつなぐ場所」の開催について　*別紙参照

２．第１３回日本アグーナリーの現地説明会ついて　*別紙参照

３．富士特別野営２０１９参加申込促進のお願いついて　*別紙参照

４．第１３回アジア太平洋地域ローバームート派遣　派遣員募集　*別紙参照

５．２０２１年度および２０２２年度「全国大会」開催県の決定について　*別紙参照

６．日本連盟プログラム委員会所管タスクチーム　委嘱
ＢＳ・ＶＳ部門検討タスクチーム　中井祐幸（さいたま第１０団）
ローバー部門検討タスクチーム　黒澤岳博（三郷第１団）

７．そ の 他

・浦和合同庁舎敷地内全面禁煙（加熱式たばこ含む）令和元年７月１日より

☆ **協 議 題：**

１．２０１９年度県連盟名誉会議議員の追加選任について

２．平成３０年度　事業報告・評価について　*別刷参照

３．平成３０年度　一般会計決算（案）について　*別紙参照

４．平成３０年度　需品会計決算（案）について　*別紙参照

５．２０１９年度　一般会計予算（案）の一部修正について　*別紙参照

６．そ の 他

【　各種運営委員長の発言　】

☆　総務企画委員会
☆　スカウト教育委員会
☆　成人支援委員会
☆　戦　略　本　部
☆　ユース会議
☆　トレーニングチーム
☆　施設管理特別委員会
☆　セーフ・フロム・ハーム特別委員会
☆　ボーイスカウト埼玉県育成会
☆　東日本大震災支援対策本部
☆　ビーバースカウト部門活性化対策チーム
☆　創立７０周年記念事業実行委員会
☆　県連総会準備特別委員会
☆　第２４回世界スカウトジャンボリー埼玉県連盟派遣担当

【　日本連盟委員会委員の発言　】

☆　プ　ロ　グ　ラ　ム　委　員：
☆　社会連携・広報委員：
☆　「セーフ・フロム・ハーム」・安全委員：
☆　名　誉　会　議　議　員：

【　県連盟コミッショナーの発言　】

【　理事の発言　】

◎閉　　会　　副理事長

◆次回運営委員長会同：　５月２８日（火）　別　館　Ａ　会　議　室　19：00 開会
◆次回定例理事会：　６月１日（土）　別　館　Ａ　会　議　室　14：00 開会

２０１９年度　４月定例理事会　議事録

■日時　平成３１年４月６日(土)　１４：００−１５：４５
■会場　埼玉県合同庁舎　別館Ａ会議室
■伝達　富士スカウト章　町田敦秀（秩父第１団）
富士スカウト章　根本開登（ふじみ野第１団）
富士スカウト章　片桐　岳（ふじみ野第１団）
富士スカウト章　橋本悠生（ふじみ野第１団）
富士スカウト章　篠原幸夏（さいたま第２１８団）　*欠席
富士スカウト章　内堀翔太（川越第９団）
富士スカウト章　田嶋佑輔（蓮田第１団）
富士スカウト章　工藤壮一郎（春日部第９団）
富士スカウト章　小林航汰朗（さいたま第１団）
富士スカウト章　久保瑞季（さいたま第２１８団）
ウッドバッジ実修所カブスカウト課程第１６７期　篠山裕治（春日部第９団）
ウッドバッジ実修所カブスカウト課程第１６７期　山﨑雅弘（春日部第９団）
■委嘱　日本連盟トレーナー　五十嵐智英子　副リーダートレーナー（さいたま第２１２団）

開会　西山副理事長

挨拶　紫藤理事長代行
富士スカウトが１０名誕生しました。それぞれ皆さんきっかけがあって明確な目標を持って富士ト章の取得まで到着されたと改めて感じました。ボーイスカウトを続けているスカウトは富士スカウト章に到達できるレベルになるためには　目標をいかに明確にするかということが大切であると感じました。
４月の理事会ですが、牛山理事長は当初４月から出席の予定でしたが、まだ少し不安な部分があるため欠席です。だいぶ回復をしていますが、無理をせずきちんと直して復帰して頂ければいいと思います。

・定足数確認　　２５名中２１名出席、過半数以上出席　理事会成立　【角尾事務局長】
・議事録署名人　宇田川　充　理事
・書記　任命　　吉澤雅世　県連盟副コミッショナー
・代理出席の承認　柿沼幸一（総務企画委員長）の代理　山崎芳廣（総務企画副委員長）⇒　承認
泉田　駿(ユース会議議長）の代理　四至本鈴香(ユース会議副議長）⇒　承認

■連絡事項
１．日本連盟ＨＰ「団情報」提供の呼びかけ　および　追加・更新の新たな更新手順について説明
・理事会資料 p8−10　【角尾事務局長】
２．富士特別野営２０１９参加申し込みについて説明　【角尾事務局長】
・理事会資料ｐ11−26
３．ＲＣＪフォーラム２０１９フォーラム運営委員の募集について説明　【角尾事務局長】
・理事会資料ｐ27−14　※４月２６日(金)までに応募
４．２０１９年度スカウト海外派遣募集について説明　【角尾事務局長】
・理事会資料 p28−33　＊県連盟締切　４月５日　事前案内済み
①スカウト特別海外派遣　派遣員募集
②２０１９年度スカウト・オーストラリア短期留学派遣
③２０１９年度韓日スカウトフォーラム派遣　*リーダー１名申込有り
５．教育規程の改正について説明　【角尾事務局長】
・理事会資料 p34−41
①技能章　②隊指導者上級訓練課程
６．２０１９全国大会案内について説明　【角尾事務局長】
・理事会資料ｐ42−50　参加希望の方は参加申込用紙に記入の上県連盟に申込
７．日本連盟委員会等の委員委嘱について説明　【角尾事務局長】

・スカウト用品特別委員会　角尾　雅也（埼玉県連盟　事務局長）

８．世界フィギュアスケート選手権２０１９奉仕　３月２２日～２３日　　【角尾事務局長】

・さいたま北地区　スカウト１０名奉仕

９．県連盟アンバサダーの推薦について説明　　【中牟田県連盟副コミッショナー】

・理事会資料ｐ51

県連盟の活動普及の一端を担うアンバサダーとして、当県出身落語家の三遊亭楽生氏（師匠）を推薦します⇒　承認

※７０周年記念式典の１１月２３日のアトラクションに出演していただく予定

１０．県連盟からのお知らせ　　【角尾事務局長】

・理事会資料ｐ52

①５月事務局の臨時休業　１日（水）～６日（月）

②ボーイスカウト埼玉県連盟　銀行口座等一覧

登録関係　・スカウト用品　・募金関係　・一般と内容により口座を分けています

１１．その他

・SCOUT　SHOP　NEWS（2019年4月号）別刷

■協　議　題

１．２０２０年度県連盟総会の開催地区について　北ブロック北武地区　【角尾事務局長】⇒　承認

２．その他　なし

■各種委員長発言

●総務企画委員会　【山崎副委員長】

・定例委員会報告、　理事会資料 p53-62

登録・傷病報告・「友情バッジ」関連の説明

登録人数：３月末および４月１日の登録状況

友情バッジ：申請合計　３７件

２０１９年度事業計画の進め方

●スカウト教育委員会　【護摩所委員長】

・定例委員会報告、　理事会資料ｐ63-64、　別刷り資料

・アフターフォーラムへの参加促進のお願い

平成31年4月14日（土）10：00～16：00　埼玉県浦和合同庁舎　別館１F　A 会議室

・６月２日（日）県連盟年次総会での「スカウト顕彰」「茶話会」への参加促進のお願い

・県連盟年次総会でのスカウト教育委員会の役割分担

・「面接の手引き　リリースについて」の説明

・ベンチャー　アフターフォーラムについて説明

・代表表敬および連盟長表敬訪問について報告

・減災キャンプの参加促進について報告

平成３１年３月３０日（土）～３１日（日）　鷲宮公民館およびコミュニティ広場

●成人支援委員会　【細井委員長】

・定例委員会報告、理事会資料 p65-71

テーマ「２０１９年度訓練及び事業について」

・ＷＢ研修所課程別研修　埼玉第１回　終了報告

日程：３月１７日（日）４５名修了

・埼玉ウッドバッジ・ユニオン２０１９の開催について説明

６月２日　県連総会当日　さいたま市民会館おおみや　　＊５月９日申込締切

・ＷＢ研修所スカウトコース埼玉６期（一括：BVS・BS)申込状況

日程：２０１９年５月３日（金）～６日（月）

会場：日本連盟那須野営場

締切：４月１１日（木）　１５名申込（４月６日現在）

・ＷＢ実修所・団委員研修所申込状況の報告

・２０１９年度　指導者研修歴調査についての協力のお願い

調査票に追記、変更等を記載し、各地区の成人支援委員長まで報告

●戦略本部　　【宇田川理事】
・理事会資料 p75
埼玉大学においてローバースカウト隊の発足を検討。埼玉大学に在籍スカウトの紹介のお願い
●ユース会議　　【四至本ユース会議副議長】
・ユース会議報告　理事会資料 p72-74
・第２回関東ローバーの集い」報告　３月９日(土)～１１(月）野島研修センター 埼玉１１名参加
・ユース活動説明会　３月２１日報告　当日参加人数：１４名
●トレーニングチーム　【中牟田ディレクター】
・理事会資料ｐ76
・報告事項
1)ＷＢ研修所課程別研修（1日型　全課程別）
2019/3/17　BVS、CS 課程：与野本町公民館、BS、VS 課程：浦和コミュニティーセンター終了
2)2019年度　第1回トレーニングチーム全体集会
2019/4/6　10：00～12：00　A 会議室
3)ボーイスカウト講習会主任講師・リーダートレーナー会同
2019/4/13　13：00-16：00　参加対象者：選任主任講師、LT 全員
4)団委員研修所関東22期　茨城県連盟担当　2019／4／28－30　高萩スカウトフィールド
5)ＷＢ実修所ＢＳ課程１９８期　日本連盟開設　2019/4/28-5/2　那須野営場
護摩所 LT、中牟田 LT
6)ＷＢ実修所ＣＳ課程１６９期　埼玉県連盟担当　2019/5/3-6　那須野営場
細井 LT、山本 ALT、宇田川 ALT、中井 ALT
7)ＷＢ研修所スカウトコース埼玉６期　2019/5/3-6　那須野営場
吉野 LT（所長)、牧野 ALT、脇田 ALT、井上 ALT、山口 ALT、松平 ALT、矢野 ALT、久保 ALT、
五十嵐 ALT、中村要員、杉尾要員、四阿要員（奉仕)、水書奉仕員　　※パーサー：角尾 LT
8)ＴＴ指導要員研修会　5/19　A 会議室　渡辺 LT（主任講師）参加対象者：指導要員全員
9)ＷＢ研修所スカウトコース埼玉７期　2019/10/11-14　那須野営
山本 ALT(所長)、渡辺 LT、澤江 ALT、大浦 ALT、石井 ALT、遠藤 ALT、大瀧要員、江村要員、
寺田要員、高木要員、松田要員、井山要員（奉仕）
※トレーニングチーム指導要員の推薦はいつでも受け付けておりますので、地区・団より是非ご推薦ください。
●施設管理特別委員会　　【浅見委員長】
・定例委員会報告　理事会資料 p77
・県連盟「東秩父野営場」整備について報告
・県連盟「東秩父野営場」管理運営事業
新年度　５月の委員長会同で規則書提案予定
・県連三芳倉庫の資材・整備について　５月１９日（日）　午前１０：００～午後３：００
●セーフ・フロム・ハーム特別委員会　【神田委員長】
・４月２３日委員会開催予定
●ボーイスカウト埼玉県育成会　　【西山副理事長】
・理事会資料 p78-79
・平成３０年度埼玉育成会・維持会費・支援自販機　実績明細
・日本連盟　維持会費の会費納入状況
未達金額（４８４，０００円）を県育成会にお願いし依頼額を１００%達成
●東日本大震災支援対策本部　【板谷副理事長】
・理事会資料 p80-82
・平成３０年度　東日本大震災支援対策本部　募金
東日本大震災　２，２３４，５７１円、西日本豪雨災害　１，３７２，１３４円、
北海道胆振東部地震　５５６，１１１円　　合計　４，１６２，８１６円
●ビーバースカウト部門活性化対策チーム　【板谷副理事長】
・チーム会議　３月１６日　開催報告　４月２７日　チーム会議開催予定
●創立70周年記念事業実行委員会　　【中牟田実行委員長】
・実行委員会報告　理事会資料 p83
・３月２日（土）第７回実行委員会開催

・チーム別会議　(1) 記念誌　　（２）イベント
●県連総会準備特別委員会　　【小室理事】
・４月２１日　準備委員会開催予定。
・手話応援への参加について（依頼）　*理事会資料 p70-72
開催日：６月８日(土)　１８：００キックオフ　受付時間：１５：００～１６：４５
申込締切　５月１２日(日)　県連盟事務局あて FAX またはメール
●第２４回世界スカウトジャンボリー埼玉県連盟派遣　　【高橋理事】
・訓練キャンプ　大宮猿花キャンプ場で４月５日～７日
・Ａ分団第４隊　スカウト３５名　追加スカウト１名継続募集中

■日本連盟委員会委員の発言
●プログラム委員　【高橋理事】
・４/６-７　委員会開催(伊勢会館)、佐藤理事が出席
・委員会の取組みについて報告
プログラムの見直しを実証研究。
・地域教育力を高めるボランティアセミナーに参加(高橋理事)
●社会連携・広報委員　　【鈴木理事】＊欠席
●「セーフ・フロム・ハーム」・安全委員　【神田理事】
・「セーフ・フロム・ハーム県連盟対応ガイドライン」、「セーフ・フロム・ハームセミナー２０１９年度版運営ハンドブック」が県連盟に発信された。
・各地区で開催されるセーフ・フロム・ハームセミナーへ特にローバースカウト年代への参加の呼びかけをお願いします。
●名誉会議議員　【西山理事】
・全国大会に参加をされて、表彰を受けられる様にお願いします。

■県連盟コミッショナー　【斎藤県連盟コミッショナー】
・理事会資料ｐ84-86
・コミッショナー集会報告
「ＢＳ/ＶＳ新進級課程進捗評価と合同部門についての評価」
・さいたま北地区の新井米次郎名誉会議議員については平成３１年３月３１日をもって退任 ⇒ 承認
・日本連盟名誉会議結果報告
・2019年度　隊長認定該当者一覧
・地区コミッショナー、副コミッショナー、団担当コミッショナーについては、令和元年６月３０日にて任期満了。７月１日からの委嘱については、別添推薦書を５月末までに事務局に提出
・上田敬治（さいたま２１８団)さいたま南地区副コミッショナー ⇒ 承認
■理事の発言
・なし
■閉会　板谷副理事長

次回　令和元年５月１１日（土）　別館Ａ会議室　　１４：００開会

議事録署名人　　宇田川　充

全県連盟宛 19-004 号（社広）
２０１９年４月１１日

ボーイスカウト都道府県連盟
理　事　長　各　位

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟
事務局長　木　村　公　一

第１３回「スカウトと社会をつなぐ場所」の開催について

標記の件に関しまして、日本連盟社会連携・広報委員会では、スカウトと社会との結びつきを強化することを目指し、下記のとおり事業を実施いたします。

つきましては、貴県連盟内にご周知の上、対象年代の方への参加を推奨いただきますようお願い申し上げます。本事業は内容や企業ゲストを変えて定期的に開催することで、対象年代がさまざまな分野に興味を持ち、刺激を得ることを願っております。

過去１２回の概要報告を添付いたしましたので、あわせてご査収いただけますと幸いです。

なお、過去の参加者へは直接メールにてご案内いたしますので、ご了承ください。よろしくお願い申し上げます。

記

名　　称：第１３回「スカウトと社会をつなぐ場所」
目　　的：企業や団体にご協力いただき、これから社会に出ていくスカウトを対象に、スカウト活動で培ったスキルや体験を企業・社会でどのように活かすことができるかをディスカッションする場とする。
日　　時：２０１９年5月３１日（金）１８：００～２０：００
場　　所：東京・明治大学駿河台キャンパス（千代田区神田駿河台 1-1）
ゲ ス ト：Google 日本法人 元代表取締役社長　辻野　晃一郎　氏
（アレックス株式会社　代表取締役兼 CEO）
対　　象：ローバースカウトおよび同年代指導者　　参 加 費：無料
内　　容：ゲストからの講演、グループワーク等
参加方法：日本連盟ホームページまたは、以下にある専用のフォームから５月２６日（日）までにお申し込みください。必ず申し込み完了の返信メールをご確認ください。
５月２８日（火）までに当日の詳細をご案内いたしますので、メールが届かない場合は、お手数ですが下記の日本連盟事務局までお問い合わせください。
申し込みＵＲＬ
https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScibES8PROv7N9H7v6KXLfoejQAIMOHNOK1GK06uurFWITyBQ/viewform?usp=sf_link
その他：①本事業は、参加企業等への就職活動を斡旋するものではございません。また、就職活動が有利になることは一切ございません。
②広報を目的としてカメラ・ビデオ撮影を行います。撮影についてのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

以上

この件についての問い合わせはこちら
公益財団法人ボーイスカウト日本連盟　事務局　社会連携・広報部
Tel:03-6913-6262　Fax:03-6913-6263　E-mail:hello@scout.or.jp

全県連盟宛 19-008 号（教開）
２０１９年　４月１９日

ボーイスカウト都道府県連盟
理　事　長　　各 位

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟
事務局長　木 村 公 一

第１３回日本アグーナリーの現地説明会の開催について

標記につきまして、２０２０年８月に福島県猪苗代町の「国立磐梯青少年交流の家」において、「第１３回日本アグーナリー大会（国際障がいスカウトキャンプ大会）」を開催することとし、鋭意諸準備を進めております。

つきましては、本大会の参加者募集に先立ち、参加を希望する団・隊指導者を対象とした「現地説明会」を本年８月１１日（日）～１２日（祝・月）に現地にて開催します。

貴県連盟内の各団・地区等にご周知いただき、参加募集についてご高配いただきますようお願い申し上げます。

記

〈ご依頼事項〉

本大会「現地説明会」の案内および参加希望のある団や隊の指導者募集

※本大会は、障がいのあるスカウトがいる団・隊だけでなく、一緒に活動することを希望する団や隊も参加できます。

〈送付資料〉

現地説明会開催要領（含む参加申込書）

〈備考〉

※第１１回および第１２回日本アグーナリー大会の参加団・隊および障がいのあるスカウト登録団には、実行委員会の協議により、別途直送いたしましたので、ご了承ください。
※上記資料は、近日中に、日本連盟ホームページ１３ＮＡ情報からダウンロードできますので、ご活用ください。
※参加申込締切後、参加申込団をご連絡いたします。

以上

この件についてのお問い合わせ・連絡先　教育開発部（１３ＮＡ担当）
TEL03-6913-6262　FAX03-6913-6263　E-mail：13na@scout.or.jp

現地説明会案内　直送団一覧

No.	県連盟	団	NA参加		H30障がいスカウト
1	宮　城	仙台第28団	11NA		登録団
2	山　形	寒河第1団	12NA		
3	福　島	福島第　2団			登録団
4	群　馬	大泉第5団	12NA		
5	埼　玉	蓮田第3団	12NA		登録団
6		秩父第1団	12NA		
7		坂戸第1団	12NA		
8		草加第3団	11NA		
9	千　葉	松戸第7団	12NA		登録団
10		浦安第2団	12NA		
11		柏第2団	12NA		
12	神奈川	相模原第　8団			登録団
13		三浦第　5団			登録団
14		横須賀第　4団			登録団
15		横須賀第 15団			登録団
16		横浜第　3団			登録団
17		横浜第19団	12NA		
18		横浜第30団	12NA	11NA	
19		横浜第 61団			登録団
20		横浜第62団	12NA		
21		横浜第79団	11NA		
22		横浜第88団	12NA		
23		横浜第 89団			登録団
24		横浜第92団	12NA		
25		横浜第117団			登録団
26		横浜第123団	12NA		登録団
27	山　梨	甲府梨第10団	11NA		
28	東　京	荒川第　2団			登録団
29		立川第　4団			登録団
30		八王子第1団	12NA	11NA	
31		八王子第12団	12NA	11NA	
32		小金井第1団	12NA		
33		杉並第11団	12NA		
34	福　井	鯖江第2団	11NA		
35		福井第81団	11NA		登録団
36	岐　阜	美濃加茂第1団	12NA	11NA	
37		多治見第1団	12NA		
38	静　岡	伊東第　2団			登録団
39		富士第　1団			登録団
40		浜松第 19団			登録団
41		静岡第26団	12NA		
42		菊川第1団	11NA		登録団
43		相良第1団	11NA		
44	愛　知	名古屋第87団	12NA		
45		名古屋第95団	12NA		
46		名古屋第100団	12NA	11NA	登録団
47		名古屋第127団	11NA		
48		一宮第 13団			登録団
49	三　重	鈴鹿第11団	12NA	11NA	

No.	県連盟	団	NA参加		H30障がいスカウト
50	滋　賀	草津第14団	12NA		
51		大津第12団	11NA		
52		大津第15団	12NA	11NA	
53		大津第20団	12NA	11NA	
54		大津第21団	12NA		
55		蒲生第2団	12NA		
56		東近江第2団	12NA		
57		犬上第1団	12NA		
58		甲賀第1団	12NA	11NA	
59		彦根第1団	12NA		
60		栗東第8団	12NA		
61		湖南第１団	11NA		
62	京　都	向日第1団	12NA		
63		京都第23団	12NA		
64		京都第24団	11NA		登録団
65		京都第 68団			登録団
66		京都第82団	12NA		登録団
67	兵　庫	尼崎第 14団			登録団
68		尼崎第25団	12NA	11NA	登録団
69		神戸第60団	12NA		登録団
70		姫路第　8団			登録団
71		宍粟第　3団			登録団
72	奈　良	奈良第6団	11NA		
73		奈良第8団	12NA		
74		奈良第20団	12NA		
75	和歌山	海南第　1団			登録団
76	大　阪	吹田第23団	12NA		
77		摂津第１団	12NA		
78	鳥　取	米子第8団	11NA		
79	島　根	宍道第１団	12NA	11NA	
80		松江第１団	12NA		
81		松江第5団	11NA		
82	岡　山	浅口第2団	12NA		
83	山　口	光第3団	11NA		登録団
84		防府第　8団			登録団
85	香　川	高松第6団	12NA		
86	愛　媛	四国中央第2団	12NA	11NA	
87		松山第36団	12NA	11NA	登録団
88	高　知	中村第　1団			登録団
89	福　岡	北九州第37団	12NA		
90		北九州第46団	12NA		
91		北九州第50団	12NA	11NA	登録団
92		北九州第 55団			登録団
93		筑紫第2団	12NA		
94		福岡第19団	12NA		
95		那珂川第1団	12NA		登録団
96	佐　賀	佐賀第１団	12NA		
97		佐賀第3団	12NA		
98		有田第１団	12NA		
99	熊本	熊本第　5団			登録団
100		熊本第 24団			登録団
101	大　分	大分第5団	11NA		

日連発第19-70号（教開）
２０１９年　4月１９日

第１１回日本アグーナリー参加団
第１２回日本アグーナリー参加団
障がいのあるスカウト登録団
団　委　員　長　各 位

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟
事 務 局 長　木 村 公 一
（ 公 印 省 略 ）

第１３回日本アグーナリー現地説明会参加指導者の募集について

拝啓　時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
　平素は、ボーイスカウト運動にご奉仕賜り、厚くお礼申し上げます。
　さて、本連盟では、２０２０年８月に福島県猪苗代町の「国立磐梯青少年交流の家」において、「第１３回日本アグーナリー大会（国際障がいスカウトキャンプ大会)」を開催することとし、鋭意諸準備を進めております。
　つきましては、本大会の参加者募集に先立ち、参加希望の団・隊指導者を対象とした「現地説明会」を本年８月１１日（日）～１２日（祝・月）に現地にて開催しますので、参加くださるようお願い申し上げます。

敬具

記

〈送付資料〉
　現地説明会　開催要領（含む参加申込書）　　１　部

〈備　　考〉
　上記資料は、近日中に日本連盟ホームページ１３ＮＡ情報からダウンロードできます。

以上

この件についてのお問い合わせ・連絡先　教育開発部（１３ＮＡ担当）
TEL03-6913-6262　FAX03-6913-6263　E-mail：13na@scout.or.jp

第１３回日本アグーナリー現地説明会　開催要項

第１３回日本アグーナリーへの参加を希望する指導者が集い、会場施設の視察と生活やプログラム等の計画を説明するとともに、障がい児スカウティングに関する情報交換ならびに相互理解を深め、第１３回日本アグーナリーへの参加や活動の取り組みについて意見交換を行うために現地説明会を開催します。

１．日　　時

２０１９年8月１１日（日）１４時～１２日（祝・月）１１時までの１泊２日間

（集合）８月１１日（日）１３時４０分に受付開始（磐梯青少年交流の家　正面玄関）

※近隣の方は日帰りも可能

※公共交通機関をご利用の方は、猪苗代駅１３時３０分集合より、施設のマイクロバス等で送迎いたします。猪苗代駅から会場まで車で約１０分

※高速バスで、新宿（バスタ）07:30 発、猪苗代駅 11:44 着があります。

（復路は猪苗代駅 15:00、バスタ新宿 19:44 着）片道 4,500 円

※自家用車の方は、施設の駐車場にとめてください。

（解散）８月１２日（祝・月）１１時に解散予定

２．会　　場

福島県・国立磐梯青少年交流の家（別紙会場案内図参照）

〒969-3103 福島県耶麻郡猪苗代町字五輪原７１３６－１

ＴＥＬ０２４２－６２－２５３０　　ＦＡＸ０２４２－６２－２５３２

３．参加対象者

第１３回日本アグーナリー参加希望の団・隊の指導者

４．参加費

３，０００円（宿泊費１泊２食・情報交換会・資料代）

※往復の旅費は参加者の自己負担

５．携 行 品

筆記用具、雨具、宿泊者は寝間着、入浴用具、洗面具、タオル、上履き　など

６．服　　装

会場視察を行いますので動きやすい服装（自由）

７．内　　容

⑴ 会場の視察

⑵ 第１３回日本アグーナリーの概況説明

⑶ 参加隊の準備と大会への要望

８．参加申込

２０１９年7月１０日（水）までに、所定の申込書を日本連盟事務局へ郵送、ＦＡＸまたはメールにてお申し込みください（締切日日本連盟必着）。日本連盟では、申込確認後、参加者宛に事前に参加案内を送付します。

９．備考

⑴ これまでは開催年２月に現地説明会を開催していましたが、大会と同じ時期の会場視察を行うため、１年前に開催することとしました。

⑵ 会場で前泊することができます。必要な方は申込書にご記入ください。（１泊３食 2,000 円）

申込み・問い合わせ先：公益財団法人ボーイスカウト日本連盟　教育開発部（１３ＮＡ担当）

〒167-0022　東京都杉並区下井草 4-4-3　TEL03-6913-6262　FAX03-6913-6263

第１３回日本アグーナリー現地説明会　日程表

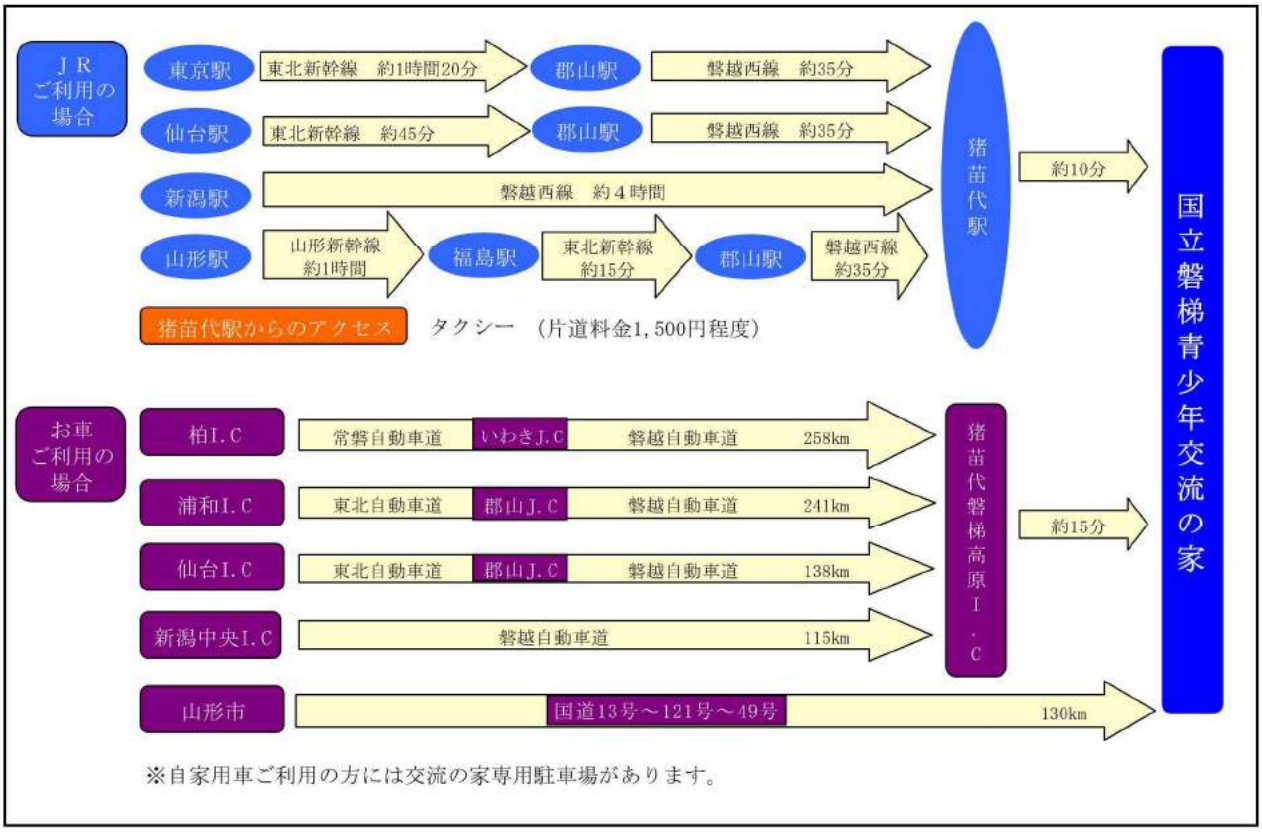
於：国立磐梯青少年交流の家

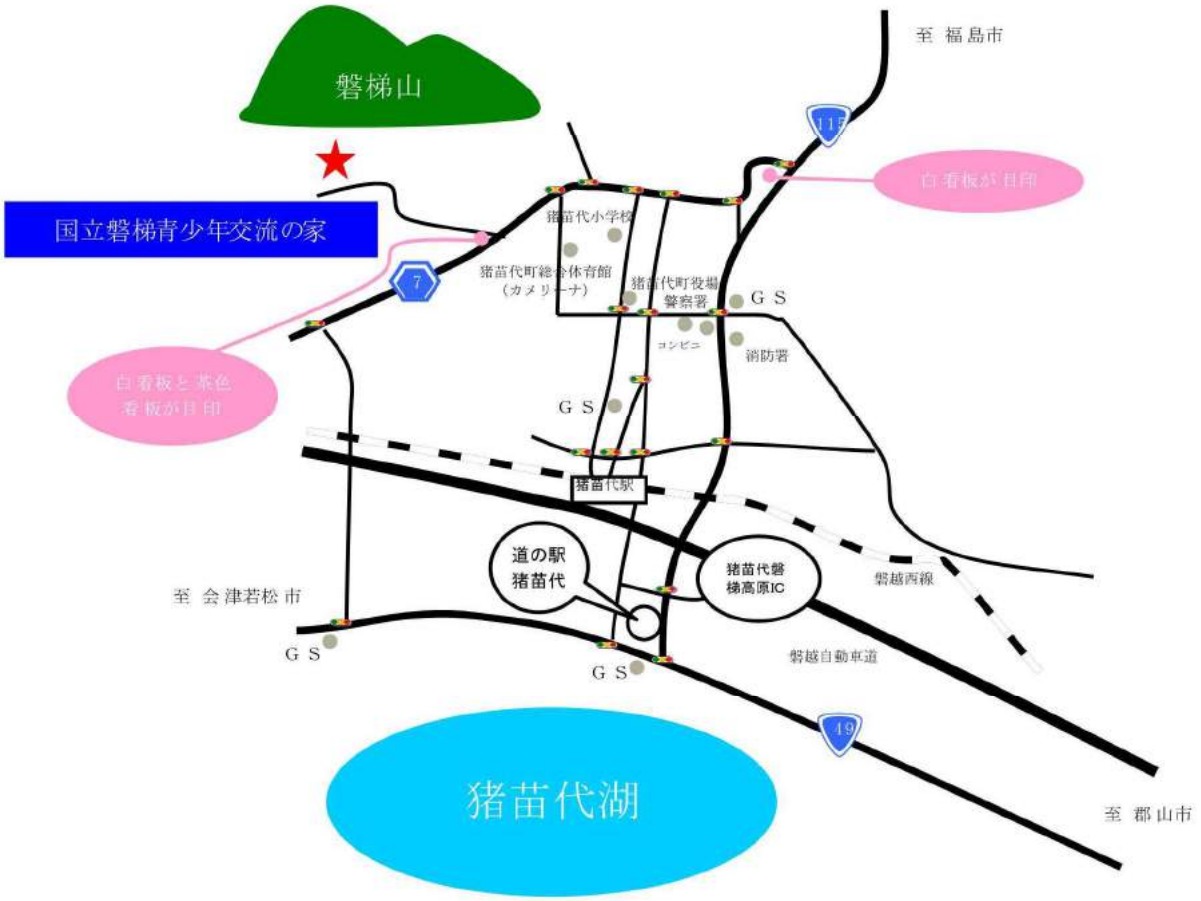
１日目　８月１１日（日）	時刻	２日目　８月１２日（月）
		起床・洗面
	０７	07:00　朝の集い 07:20　朝食
	０８	
	０９	09:00～11:00（120）**概要説明３** ・大会各センターの概要 ・参加隊の準備、今後の準備日程 ・質疑応答
	１０	
	１１	11:00　閉会・解散
	１２	時間やプログラムを変更する場合も あります
	１３	
13:40　集合・受付		
14:00～15:00（60） ・開会式、オリエンテーション **・概要説明１**：会場利用計画	１４	
15:00～17:00（120）**会場視察** 雨天決行（雨具持参） 本館内→キャンプ場→グランド	１５	
	１６	
17:00　夕べの集い	１７	
17:30　夕食・休憩・チェックイン		
	１８	
18:30～20:00（90）**概要説明２** ・大会プログラム ・生活　他	１９	
20:00　情報交換会 21:00　入浴（22:00 まで）	２０	
	２１	
	２２	

会場案内

国立磐梯青少年交流の家ホームページより

交通案内


ＪＲ
ご利用の
場合
東京駅
東北新幹線　約1時間20分
郡山駅
磐越西線　約35分
仙台駅
東北新幹線　約45分
郡山駅
磐越西線　約35分
新潟駅
磐越西線　約４時間
山形駅
山形新幹線
約1時間
福島駅
東北新幹線
約15分
郡山駅
磐越西線
約35分
猪苗代駅からのアクセス
タクシー　（片道料金1,500円程度）
猪苗代駅
約10分
国立磐梯青少年交流の家
お車
ご利用の
場合
柏I.C
常磐自動車道
いわきJ.C
磐越自動車道
258km
浦和I.C
東北自動車道
郡山J.C
磐越自動車道
241km
仙台I.C
東北自動車道
郡山J.C
磐越自動車道
138km
新潟中央I.C
磐越自動車道
115km
猪苗代磐梯高原I・C
約15分
山形市
国道13号～121号～49号
130km
※自家用車ご利用の方には交流の家専用駐車場があります。


磐梯山
至 福島市
国立磐梯青少年交流の家
白看板が目印
猪苗代小学校
猪苗代町総合体育館
（カメリーナ）
猪苗代町役場
警察署
ＧＳ
コンビニ
消防署
白看板と茶色
看板が目印
ＧＳ
猪苗代駅
道の駅
猪苗代
猪苗代磐
梯高原IC
磐越西線
至 会津若松市
ＧＳ
ＧＳ
磐越自動車道
猪苗代湖
至 郡山市

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟
教育開発部　宛（ＦＡＸ　０３－６９１３－６２６３）

第１３回日本アグーナリー現地説明会　参加申込書

２０１９年＿＿月＿＿日

県連盟	団名	団委員長　㊞

第１３回日本アグーナリーの現地説明会に、下記のとおり申し込みます。

加盟員番号				ＢＳ役務	
フリガナ 氏　名			性別	年齢	
			男・女	才	
住　所	〒		携帯電話 e-mail		
来場手段 (いずれかに○)	（　）自家用車→（　）運転　（　）同乗（運転手：　） （　）公共交通機関→（　）猪苗代駅 （　）そ　の　他→（　）				
前泊の有無	（　）なし	到着予定	夕食	朝食	昼食
	（　）あり→右欄記入	：	要・不要	要・不要	要・不要
食事・宿泊の申し込み	１１日（日）夕食	１１日（日）宿泊		１２日（月）朝食	
	要・不要	要・不要		要・不要	

加盟員番号				ＢＳ役務	
フリガナ 氏　名			性別	年齢	
			男・女	才	
住　所	〒		携帯電話 e-mail		
来場手段 (いずれかに○)	（　）自家用車→（　）運転　（　）同乗（運転手：　） （　）公共交通機関→（　）猪苗代駅 （　）そ　の　他→（　）				
前泊の有無	（　）なし	到着予定	夕食	朝食	昼食
	（　）あり→右欄記入	：	要・不要	要・不要	要・不要
食事・宿泊の申し込み	１１日（日）夕食	１１日（日）宿泊		１２日（月）朝食	
	要・不要	要・不要		要・不要	

全県連盟宛 19-014 号（Ｆ）
２０１９年４月２４日

ボーイスカウト都道府県連盟
県連盟コミッショナー　各位

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟
事務局長　　木　　村　　公

富士特別野営２０１９参加申込促進のお願い

日連発 H30-129 号（３月１５日付）の文書にてご案内しましたとおり、現在、富士特別野営２０１９の参加者を５月１６日（木）締め切りとして募集しております。

ご存知の通り富士特別野営は、スカウト技能を活用した高度な野営プログラムを通じて、スカウトスピリッツの高揚を目的として実施しております。また、この大会に参加することによって、参加スカウトは期間中、チームワークやリーダーシップの大切さを再確認し、仲間との活動によって達成感を味わい、自信を深め、その後のスカウト活動への大きなモチベーションへとつながっていることが大会後の参加者・指導者アンケートなどからわかります。

この度、本大会実行委員会では、参加対象のスカウトに対して参加の呼びかけを行うこととといたしました。

つきましては、貴県連盟から次代を担うベンチャースカウトを本大会に是非送り出していただきたく、別紙の招待状を参加対象となります貴連盟内の富士スカウト、隼スカウトならびに大会までに隼スカウトに進級予定のスカウトにお渡しいただき、大会参加をお勧めいただくようお願い申し上げます。

趣旨ご賢察のうえ、参加申込の促進についてご理解とご協力くださいますようお願いいたします。

記

富士特別野営２０１９への招待状　　１部
富士特別野営２０１７アンケート結果（抜粋）　　１部
富士特別野営２０１９参加申込要領　　１部
※参加呼びかけについては、日本連盟ホームページでも行います。

以上

本件に関するお問い合わせ先：富士特別野営 2019 担当　比地原（教育開発部）
TEL:03-6913-6262　FAX:03-6913-6263 E-mail:fuji@scout.or.jp

招 待 状

ベンチャースカウト諸君へ

日本連盟コミッショナー　　福嶋　正己
富士特別野営２０１９実行委員長　榊原　孝治

三指

日ごろからスカウトとして、ちかいとおきてを実践しながら、日々技能を磨き、仲間と協力して、様々な活動に挑戦していることと思います。そして、いかなる場面でもボーイスカウト精神を遺憾なく発揮することによって、つねにスカウトの名誉を堅持していると思います。

諸君が培ってきたスカウト精神、技能と知識をもって、これまでに経験した以上のハイアドベンチャープログラムに挑戦する野営大会、「富士特別野営２０１９」をこの夏開催します。

富士特別野営は２０１４年、２０１６年、２０１７年と、過去３回開催し、今まで参加した１３２人のスカウトたちは、この経験を活かして、社会に貢献するリーダーとなる資質を身につけ羽ばたいていきました。

富士特別野営には、全国から富士スカウトもしくは富士スカウトを目指す精鋭のスカウト仲間が集まり、６泊７日にわたる野営生活の中で、時には競い合い、時には協力しながら、切磋琢磨しながら活動に取り組みます。

この野営大会は、知識や技能だけでなく体力的にも自分自身の限界が試され、かつ、大会で出会った仲間とチームとしての力が試される一生の思い出に残る貴重な機会になるでしょう。

この野営大会にチャレンジする、勇敢なスカウトを募集しています。詳しくは、下記の大会ホームページを参照のうえ、参加申込の手続きをしてください。

諸君の参加を、心から待っています。

弥栄

記

期　　間：２０１９年８月１０日（土）～１６日（金）
会　　場：日本連盟　那須野営場　～　大和の森　高萩スカウトフィールド
参加資格：富士スカウトおよび隼スカウト（参加申込時点では挑戦中でも可）
大会ホームページ：https://www.scout.or.jp/member/info/fha2019/
日本連盟への申し込み締め切り：２０１９年５月１６日（木）

富士特別野営２０１９
参加申込要領

大会期間 ：２０１９年８月１０日（土）～１６日（金）６泊７日

スカウト　　集合：８月１０日(土)正午　　解散：８月１６日(金)正午

スタッフ　　入場：８月９日(金)午後　　退場：８月１６日(金)午後

※スタッフの入場日は役務によって異なる。

会　　場 ： **ボーイスカウト日本連盟　那須野営場**

〒329-2756　栃木県那須塩原市西三島７－３３４　TEL：0287-36-0708

大和の森　高萩スカウトフィールド

〒318-0104　茨城県高萩市中戸川字菖蒲尻４１２　TEL：0293-44-3551

参加資格 ：**（１）ベンチャースカウトで、次の各項目にすべて該当していること**

① 心身ともに健康で、この野営に自らの意志でチャレンジしようとする者。

② 開催時に次の３つの状況に達していること。

1. 富士スカウト章もしくは隼スカウト章を取得していること。
2. ６泊７日の野営生活を耐えうる技能・知識・体力を有すること。
3. １００m以上泳ぐことができること（水上プログラムを実施するため）。

（２）指導者は次の各項目をすべてに該当していること

① 所属県連盟および日本連盟コミッショナーがベンチャースカウトの指導を託することができると認めた者。

② 隊指導者基礎訓練課程を修了していること。ローバースカウトについては、ボーイスカウト講習会を修了していることが望ましい。但し、隊指導者を希望する者については、隊指導者上級訓練のボーイスカウト課程あるいはベンチャースカウト課程を修了していること。

③ 原則として大会開催期間全日程に奉仕することができる者。

※ 全国から集うスタッフによって構成され、隊指導者と大会本部運営指導者は、実行委員会が判断し、日本連盟コミッショナーが委嘱する。

※ 富士チャレンジキャンプ、もしくは富士特別野営に参加したスカウトがスタッフとして参加することを期待する。

募集人数 ：

ベンチャースカウト	１班６人×４班／１隊２４人×４隊	９６人
スタッフ　隊指導者	１隊５人×４隊	２０人
	（隊長１人、副長３人、上級班長１人）	
大会本部要員	プログラム班、野営管理班、総務班	３４人
	合　計	１５０人

※ 隊長、および大会本部要員の各班班長については、実行委員会から推薦する。

参 加 費 ： ベンチャースカウト　　**４８，０００円（消費税含む）**
指導者・ローバースカウト　　**３８，０００円（消費税含む）**

※ 参加費には、会場までの往復交通費は含まれません。

※ 参加決定通知到着後、個人で参加費を日本連盟に納入してください。

返金規定 ：（１）参加費納入後に、他の参加者に参加費を振り替えることはできません。

（２）参加辞退による参加費の取り扱いは、下記の通りとします。

- ７月１０日(水・集合日１か月前)までに申し出があれば事務等の経費１０，０００円を除いた金額を返金します。
- ８月２日(金・集合日１週間前)までに申し出があれば、準備経費２０，０００円を除いた金額を返金します。
- ８月３日(土)以後の連絡、あるいは当日連絡が無い場合は返金しません。

（３）本大会は、大地震等の自然災害、戦争やテロ行為、感染症の流行等が発生した場合、大会を中止することがあります。その場合、納入された大会参加費は、大会準備に要した諸経費を差し引いた額を返金します。

参加申込 ： **大会専用ウェブフォームから参加申込書を作成します。**

【参加申込手順】

① 富士特別野営２０１９のホームページ上から、参加申込書作成フォームのリンクをクリックしてください。

② フォームに必要事項を全て入力し、「送信」ボタンを押してください。

③ フォームに入力したメールアドレス宛に「参加申込書」のファイルが送信されますので、メールを受信後に印刷してください。

④ 所属団の推薦を受け、所属地区を経由し、県連盟事務局へ提出してください（ベンチャースカウトは、保護者の承諾と所属隊長の推薦が必要となります）。

⑤ 県連盟事務局にて、参加条件と記入事項を確認の上、県連盟コミッショナーの推薦を受け、申込書に別紙：参加推薦書を添えて日本連盟事務局へ送付してください。

※ インターネットを利用できない場合は、参加申込書に必要事項を全て記入し、上記手順の④から実施してください。

申込締切 ： 日本連盟申込　　２０１９年5月１６日（木）

参加決定 ： ① 締切までの申し込みを受け付け、県連盟からの参加推薦により選考します。

② スタッフの選考にあたっては、希望をもとに配属調整を進めます。

※ 一部に希望者が集中するときは、ご希望に添えない場合があります。

③ 参加決定後、日本連盟は所属県連盟に参加決定者を通知し、別途本人宛に参加決定通知を送付します。

隊編成およびスタッフの奉仕部署について ：

（１）ベンチャースカウトの隊編成については、参加決定した人数に応じて決定します。配属される隊については、別途本人宛に連絡します。

（２）隊指導者は、参加スカウトの生活指導や、プログラム活動を支援することを任務とします。

（３）大会本部要員は、大会本部において、総務班、野営管理班、プログラム班のスタッフとして、大会全体を支援することを任務とします。

個人情報の取り扱いについて ：

（１）富士特別野営２０１９への参加申込等により得た個人情報は、参加者名簿・参加者データの作成、キャンプでのサービス・活動情報・安全管理等に関する情報提供等に利用します。

（２）個人情報の保全・安全管理については、個人情報の保護に関する法律に基づき適切に取扱い、本大会業務終了後に速やかに破棄させていただきます。

（３）参加者の写真や映像等は、本大会の記録やボーイスカウト運動普及・振興のために活用します。

（４）本大会参加者の個人情報（肖像を含む）の収集・利用については、本大会の参加申込書に記入、提出をもって承諾いただいたものとします。また、協力者等もこれに準ずることとします。

（５）本大会に登録した個人情報については、次回以降の開催案内に限り利用する場合があります。

（参加スカウト用）

富士特別野営２０１９　参加申込書

加盟員番号											生年月日 ／ 年齢	性別
ﾌﾘｶﾞﾅ											年　月　日	
氏　名											※年齢は2019年8月10日現在　歳	
											ポロシャツのサイズ（S～4XL）	

住　所	〒	自宅電話	
		携帯電話	
		E-mail	
		学校･学年	
所　属	連盟　第　団	宗　教（教宗派）	

進歩歴	取得年月日（挑戦中は〇印）	技能章	取得年月日（挑戦中は〇印）
１級スカウト章	年　月　日	野営章	年　月　日・挑戦中
菊スカウト章	年　月　日	野外炊事章/炊事章	年　月　日・挑戦中
ベンチャー章	年　月　日	救急章	年　月　日・挑戦中
隼スカウト章	年　月　日・挑戦中	水泳章	年　月　日・挑戦中
旧隼スカウト章	年　月　日・挑戦中	パイオニアリング章	年　月　日・挑戦中
富士スカウト章	年　月　日・挑戦中	他の技能章	取得数合計　個

		プロジェクト名	認証年月日（挑戦中は〇印）
隼章	移動キャンプ（冒険旅行）		年　月　日・挑戦中
	チームプロジェクト/隊キャンプ		年　月　日・挑戦中
富士章	単独キャンプ		年　月　日・挑戦中

プロジェクトバッジ	活動分野	プロジェクト名	認証年月日（挑戦中は〇印）
			年　月　日・挑戦中
			年　月　日・挑戦中
			年　月　日・挑戦中

保護者の承諾　　年　月　日

続柄＿＿＿＿　氏名＿＿＿＿＿＿＿＿印

所属団の推薦

年　月　日　　年　月　日

ＶＳ隊長＿＿＿＿＿＿＿＿印　団委員長＿＿＿＿＿＿＿＿印

地区コミッショナーの推薦　　年　月　日

氏名＿＿＿＿＿＿＿＿印

県連盟コミッショナーの推薦　　年　月　日

氏名＿＿＿＿＿＿＿＿印

（スタッフ用）

富士特別野営２０１９　参加申込書

加盟員番号		生年月日 ／ 年齢	性別
ﾌﾘｶﾞﾅ		年　月　日	
氏　名		※年齢は2019年8月10日現在　歳	
		ポロシャツのサイズ（S～4XL）	
住　所	〒	連絡先 自宅電話	
		ＦＡＸ	
		携帯電話	
		e-mail	
所　属	連盟　第　団	役　務	
特技・専門技術		技能章考査員	

これまでに開催された本キャンプへの参加の有無		
	富士ﾁｬﾚﾝｼﾞ ｷｬﾝﾌﾟ(2007)	スカウトで有 ・ 指導者で有 ・ 無
	富士特別野営2014	スカウトで有 ・ 指導者で有 ・ 無
	富士特別野営2016	スカウトで有 ・ 指導者で有 ・ 無
	富士特別野営2017	スカウトで有 ・ 指導者で有 ・ 無

奉仕希望部署

① 隊指導者 □ 隊長・副長 □ 上級班長

② 大会本部要員 □ 総務班 □ 野営管理班 □ プログラム班

※上記いずれかにレ印を付けて下さい　※配属先は希望に沿えない場合があります

※隊長、および大会本部要員の各班班長については、実行委員会から推薦します。

ﾎﾞｰｲｽｶｳﾄ（指導者）講習会	＿＿＿連盟 ＿＿＿地区　修了日 ＿＿年＿＿月＿＿日
隊指導者基礎訓練課程	＿＿課程 ＿＿第＿＿期 ＿＿＿年＿＿月＿＿日 ＿＿課程 ＿＿第＿＿期 ＿＿＿年＿＿月＿＿日
隊指導者上級訓練課程	＿＿課程 ＿＿期　修了日：＿＿年＿＿月＿＿日　No.＿＿＿＿

所属団の推薦　　年　月　日

団委員長 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

地区コミッショナーの推薦　　年　月　日

氏名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

県連盟コミッショナーの推薦　　年　月　日

氏名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

富士特別野営２０１９
ベンチャースカウト参加推薦書

年　　月　　日

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟
事 務 局 長　　木　村　公　一　　行

ボーイスカウト＿＿＿＿＿＿連盟

理事長　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　印

標記について、下記のとおり参加申込書を添えて推薦いたします。

記

	氏　　名	団		氏　　名	団
1			11		
2			12		
3			13		
4			14		
5			15		
6			16		
7			17		
8			18		
9			19		
10			20		

以上

富士特別野営２０１９
スタッフ参加推薦書

年　　月　　日

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟
事 務 局 長　　木　村　公　一　　行

ボーイスカウト＿＿＿＿＿＿連盟

理事長　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　印

標記について、下記のとおり参加申込書を添えて推薦いたします。

記

氏　　名	団

以上

富士特別野営２０１７アンケート結果（抜粋）

平成２９年８月に開催しました富士特別野営２０１７では、追跡アンケートを実施しております。そのアンケート結果の一部をご紹介いたします。

■参加スカウトのコメント

［大会で得たもの］

・忍耐力や我慢強さ、最後までメゲない心。
・どんなに困難な事でも仲間と一緒に頑張れば乗り越えられるということ。
・キャンプの楽しさと辛さの再実感、臨機応変に動ける力、辛い時こそ笑うこと、ちかいとおきての大切さ etc

［これからの取組み］

・他のスカウトに負けないような技能を身につける。
・ボーイスカウトを続けるからこそある楽しさを伝えたい。

［どのような経験になったか］

・スカウト活動の中で一番辛く大変な事でしたが、一番楽しい活動だったと胸を張って言える。
・一生忘れられないスカウト活動の思い出であり、自分の限界に挑んだキャンプ。
・本当に一生の宝物になった。今後、どんなに辛い事があっても、「富士野営を乗り越えたのだから、必ず今回も乗り越えられる」と、励みになると思う。

■参加スカウトの指導者のコメント

・顔つきが変わって帰ってきた。
・団にて報告会を開催。後輩スカウトから「先輩に続こう」という嬉しい意見が多発した。
・全国のスカウトのレベルの違い、自分の技能との差、再度に詰め直すことが出来たと、報告書を見て感じた。

■参加スカウトの保護者のコメント

・途中挫折も思ったが、泣きながらでも最後までやり遂げたことは、本人にとっても良い経験だったと思う。
・〝富士章を取るのではなく、富士スカウトになりたい〟と、隊長にも報告していた。
・他県のスカウトと交流することで技術や活動内容など知ることができ、とても刺激になった。自隊に報告することで後輩や指導者の指揮を上げたい、と本人は意気込んでいた。

本件に関するお問い合わせ先：富士特別野営 2019 担当　比地原（教育開発部）
TEL:03-6913-6262　FAX:03-6913-6263 E-mail:fuji@scout.or.jp

第１３回アジア太平洋地域（第２１回オーストラリア）ローバームート派遣
派遣員募集要項

ムートは１８歳から２６歳までのローバースカウト部門を対象としたスカウト行事であり、世界スカウト機構（ＷＯＳＭ）では４年に一回開催され、アジア太平洋地域（ＡＰＲ）では不定期的に開催されます。

今回第１３回を迎える２００２年に開催された以来のアジア太平洋地域ローバームートとなる同時に、オーストラリア連盟が主催する第２１回オーストラリアローバームートとして開催します。参加者はローバースカウト年代にふさわしいプログラムを通じて日常のスカウト活動を通じて体得した知識・技能・精神を一層高めると共に、オーストラリアだけでなく、世界各国から参加する各国ローバースカウトとの交歓により、国際協力への意識・国際理解と友情を深めます。

名　　称：第１３回アジア太平洋地域（第２１回オーストラリア）ローバームート派遣

期　　間：２０１９年１２月３０日（月）～２０２０年1月１０日（金）１２日間

場　　所：オーストラリア・キャンベラ

テ ー マ：Creating better rovers（より良きローバー）

人　　員：若干名

経　　費：参加者負担金は一人あたり約２８万円が見込まれます。

参加者が日本連盟に収める参加者負担金には次の事項が含まれます。
- 往復航空運賃（参考までに、２０１９年５月現在、同時期の東京発着エコノミークラス正規割引運賃は約１８万円）
- 大会参加費９００オーストラリアドル（約７万円）
- 準備訓練・支給品経費等約３万円
- 最終的な参加者負担金は派遣団編成後、航空運賃および換金レート確定後に決定します。

次のものは参加者負担金には含まれず、個人の負担となります。
- 小遣いなど派遣期間中の個人的な支出
- パスポート発給、予防接種（必要な場合）、海外旅行傷害保険に関わる費用
- ムート期間中の有料プログラム（エクスペディション）参加費用

本派遣は、日本連盟海外派遣貸付金（30万円以内・無利子・5年以内返済）対象事業です。派遣内定者は必要に応じて申請することができます。貸付金は審査のうえ決定されます。

日　　程：※２０１９年５月現在の予定です。日程は調整により変更となる場合があります。

２０１９年
１２月２７日（金）　東京都内に集合、１泊２日の準備訓練
１２月２８日（土）　準備訓練・結団式
１２月２９日（日）　成田空港を出発、空路オーストラリアへ
１２月３０日（月）　オーストラリア・キャンベラ国際空港到着、会場へ移動・開会式
１２月３１日（火）　プログラム参加
｜
２０２０年
１月　９日（木）　閉会式
１月１０日（金）　退場・空路帰国の途へ
１月１１日（土）　成田空港到着、空港にて解団式の後、解散

応募資格：

応募者は、次の各項を満たしていることが必要です。

＜ローバースカウト＞
- １９９３（平成5）年１２月３０日から２００１年（平成１３年）１２月３０日までに生まれたローバースカウトまたは同年代の指導者
- 平成２９年度から継続して加盟登録している者
- スカウト運動に積極的に参加しており、帰国後も積極的に参加する事を約束できる者
- 日常会話以上の英語の語学力がある者
- 心身ともに健康で、長期の海外派遣に耐えうる体力があり、かつ、日本連盟を代表する派遣団員としての行動がとれる者

＜引率指導者・国際サービスチーム（ＩＳＴ）＞
- １９９３（平成５）年１２月３０日時点で満２６歳以上の指導者
- ２０１７（平成２９）年度から継続して加盟登録があり、応募時点で隊指導者基礎訓練課程（平成２５年度以前はウッドバッジ研修所）を修了している者
- 日常会話以上の英語の語学力がある者
- 心身ともに健康で、長期の海外派遣に耐えうる体力があり、かつ、日本連盟を代表する派遣団員としての行動がとれる者
- 引率指導者または大会奉仕者としての役務を果たし、またローバースカウトを支援するに適した経験と資質を有する者

参加申込

① 上記の資格を有する参加希望者は必要書類を整え、所属隊・団・地区の推薦をうけ、所属県連盟の指定する期日までに所属県連盟に申し込んでください。
② 県連盟は、申込者を選考（面接を含む）の上、日本連盟に推薦してください。２人以上を推薦するときは、県連盟推薦順位をつけてください。
③ 県連盟から日本連盟への申し込みは、次の必要書類を添え２０１９年６月２０日（木）までに行ってください。

提出書類

①	海外派遣参加申込書（スカウト・指導者別の所定の用紙）	１通
②	海外派遣参加健康調査書（所定の用紙）	１通
③	県連盟面接結果通知書	１通

申込期日およびその他の期日

団・地区から県連盟への申込	２０１９年　６月１３日（木）
県連盟から日本連盟への推薦	２０１９年　６月２０日（木）
派遣員選考会	２０１９年　６月２９日（土）
派遣員の内定	２０１９年　７月初旬

日本連盟の選考

- 書類選考および面接・筆記による選考会を行います。
- 選考会は申込多数の場合、東京以外での開催も検討します。会場および日程の決定は６月下旬に申込者へ通知します。
- 選考会会場への往復旅費は参加者の負担とします。

第13回アジア太平洋地域スカウトムート
大会ウェブサイト

派遣員準備訓練

- 派遣員として内定後、準備訓練を行います。
- 準備訓練時の結団式において、日本連盟より派遣員として任命されます。

その他

① 派遣の延期または中止
以下の様な場合には、当該派遣が延期または中止されることがあります。
- 外務省による、渡航先国または地域への渡航延期勧告または危険情報の発出等
- 同、ＳＡＲＳ・鳥インフルエンザ等の感染症情報の発出等
- その他、派遣実施に支障があると判断された場合

② 派遣参加における個人情報と写真・映像の取り扱い
参加申込みにあたりご提供いただいた個人情報は、派遣員選考と、派遣員内定後の相互連絡や名簿の作成、および派遣に関する情報の提供を目的として使用します。個人情報のついては、個人情報の保護に関する法律に基づき適切に取り扱い、派遣終了後には速やかに破棄します。また、派遣の記録用として撮影した画像、映像はすべて公益財団法人ボーイスカウト日本連盟に帰属することとします。参加者の写真や映像は、日本連盟ニュース、派遣団報告書、ホームページ等の派遣の記録に使用するほか、スカウティング誌、各種パンフレット等のボーイスカウト運動普及・振興のために使用する場合があります。なお、使用に際しては、できる限り個人の特定ができないよう配慮をします。

以上

申込書等詳細はこちら
日本連盟ホームページ＞
国際関連＞派遣情報

全県連盟宛19-016号(国)
２０１９年５月８日

ボーイスカウト都道府県連盟
理　事　長　各　位

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟
事務局長　木　村　公　一
（公印省略）

第１３回アジア太平洋地域（第２１回オーストラリア）ローバームート派遣
派遣員の募集について

表記の派遣につきまして、別紙募集要項に基づき参加者の募集を行います。
つきましては、貴県連盟内にご周知の上、期日までに適格者をご推薦くださるようお願いします。
募集要項の応募に関する県連盟申込期日につきましては、空欄にしておりますので貴県連盟で定めたものをご記入ください。募集要項および応募書類は日本連盟ホームページよりダウンロードできます。

記

同封物（１部）
【日本連盟応募締切：２０１９年６月２０日】

- 第１３回アジア太平洋地域ローバームート／第２１回オーストラリアローバームート派遣
  派遣員募集要項

備　考
募集要項および応募書類は、日本連盟ホームページよりダウンロードできますので、ご活用ください。
ホームページ→「加盟員向け情報」→「国際関連」→「派遣情報」
ＵＲＬ：https://www.scout.or.jp/member/dispatch/

以　上

この件に関するお問い合わせ
事務局国際業務タスクチーム　Tel:03-6913-6262　E-mail:intl@scout.or.jp

全県連盟宛19-015号(組管)

ボーイスカウト都道府県連盟
事　務　局　長　各位

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟
事務局長　木　村　公　一
（公　印　省　略）

２０２１年度および２０２２年度「全国大会」開催県の決定について

標記の件につきまして、５月７日開催の２０１９年度第１回理事会で協議の結果、２０２１年度全国大会は静岡県連盟の協力を得て「熱海市」で、２０２２年度全国大会は兵庫連盟の協力を得て「姫路市」で、それぞれ以下のとおり開催することが決定されましたので、ご通知申し上げます。

なお、来年度の２０２０年度全国大会は、例年より１週間前倒しの日程（５月２３日～２４日）で、神奈川県横浜市にて開催いたします。

【２０２１年度】

開 催 日：５月２９日（土）～５月３０日（日）
開催場所：静岡県熱海市　世界救世教救世会館、ＭＯＡ美術館 他（予定）

【２０２２年度】

開 催 日：５月２８日（土）～５月２９日（日）
開催場所：兵庫県姫路市　姫路市文化コンベンションセンター 他（予定）

以上

この件についてのお問い合わせ・連絡先
組織･管理部　TEL:03-6913-6262　FAX:03-6913-6263　E-mail：soumu@scout.or.jp

ボーイスカウト埼玉県連盟　一般会計

平成３０年度　収支決算額

自　平成３０年　４月　１日

至　平成３１年　３月　３１日

【 収入の部 】　（単位：円）

項目		30年度予算額	30年度決算額	比較増減	備考
納付金		**6,355,000**	**6,402,000**	**47,000**	
	県連納付金	6,355,000	6,402,000	47,000	登録費県連納付金　5,992名
	登録料	0	0	0	
補助金		**8,860,000**	**5,260,000**	-3,600,000	
	運営費補助金	360,000	360,000	0	埼玉県教育局運営補助金
	事業費補助金	8,500,000	4,900,000	-3,600,000	基本金(定期預金)取崩
助成金		**6,540,000**	**7,989,670**	**1,449,670**	
	日連助成金	240,000	269,670	29,670	研修所開設助成金、オリコ寄附金
	埼玉県育成会	6,000,000	7,220,000	1,220,000	通常助成100万、特別助成金622万（17NSJ）
	議員連盟助成金	300,000	500,000	200,000	
維持会員還付金		**911,000**	**1,072,000**	161,000	日連維持会費還付金
雑収入		**57,000**	**751,227**	**694,227**	
	受取利息	7,000	1,174	-5,826	普通預金、ゆうちょ、定期預金利息
	その他の収入	50,000	750,053	**700,053**	17NSJキャップ販売、日連100周年ワッペン他
特別行事積立金	積立金取り崩し	**1,200,000**	**1,200,000**	**0**	
退職給与積立金	積立金取り崩し	**0**	**0**	**0**	
前期繰越金		**1,059,360**	**1,059,360**	**0**	
収入金合計		**24,982,360**	**23,734,257**	**-1,248,103**	

【 支出の部 】

項目		30年度予算額	30年度決算額	比較増減	備考
事務局費		**8,115,000**	**7,896,924**	**-218,076**	
	給与諸手当	4,300,000	4,195,198	-104,802	給与諸手当
	法定福利費	600,000	643,121	43,121	社会保険料
	福利厚生費	50,000	33,428	-16,572	職員福利厚生
	賃借料	1,900,000	1,641,082	-258,918	印刷機、コピー機等リース、事務局賃料他
	諸手数料	400,000	409,168	9,168	社労士顧問料、振込手数料他
	旅費	200,000	186,815	-13,185	通勤費、交通費
	事務消耗費	50,000	230,093	180,093	事務用品
	資料印刷費	250,000	211,534	-38,466	印刷用紙、インク代、コピー料金他
	通信発送費	300,000	281,901	-18,099	切手等郵送料、宅配便、電話料金他
	備品費	65,000	64,584	-416	ノートPC
事業費		**10,698,000**	**9,731,376**	**-966,624**	
	日連納付金	30,000	51,000	21,000	県連盟登録料
	講師派遣費	0	0	0	
	講習会助成費	100,000	36,723	-63,277	ボーイスカウト講習会補助（10回）
	研修所等開設費	650,000	239,875	-410,125	SC研修所2回、課程別研修1回、実修所1回、定型外訓練
	指導者研修費	60,000	61,031	1,031	トレーニングチーム関連経費
	褒賞費	250,000	306,723	56,723	表彰・功労有功章・進級記章、感謝状・盾他
	県連行事費	100,000	41,979	-58,021	賀詞交歓会他
	印刷製本費	900,000	606,942	-293,058	県連だより、名刺広告、日連リーフレット他
	事業助成費	8,558,000	8,365,584	-192,416	日連維持会費地区へ還付、17NSJ、12SCR費用
	東日本大震災支援費	50,000	21,519	-28,481	東日本大震災支援対策本部関連経費
会議費		**1,782,000**	**2,283,240**	**501,240**	
	県連会議費	450,000	524,822	74,822	県連総会、理事会、委員長会同他
	各委員会会議費	932,000	1,304,700	372,700	運営委員会活動費、関連会議費他
	その他の会議費	400,000	453,718	53,718	全国大会、関東ブロック会議他
諸費		**3,230,000**	**392,439**	**-2,837,561**	
	渉外費	10,000	0	-10,000	
	交際費	50,000	42,000	-8,000	日連賀詞交歓会他
	慶弔費	100,000	171,300	71,300	
	保険料	30,000	17,140	-12,860	三芳倉庫、事務局、講習会保険料
	雑費	3,000,000	132,215	-2,867,785	東秩父野営場工事、固定資産税、新聞代他
	関係団体分担金	40,000	29,784	-10,216	県関連６団体年会費
積立金		**700,000**	**1,900,000**	**1,200,000**	
	特別行事積立金	400,000	1,200,000	800,000	
	退職給与積立金	300,000	700,000	400,000	
予備費		**457,360**	**235,898**	**-221,462**	日連カレンダー、関東ローバー集い県連負担金他
支出金合計		**24,982,360**	**22,439,877**	**-2,542,483**	

◆次期繰越金　1,294,380

ボーイスカウト埼玉県連盟 一般会計

貸　借　対　照　表

平成３１年３月３１日現在

（単位：　円）

資産の部		負債及び基本金の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	**23,743,165**	**流動負債**	**7,204,942**
現金	181,331	前受金	5,582,000
普通預金（一般）	13,594,463	預り金	1,622,942
普通預金（登録）	5,576,500	（社会保険料）	447,120
普通預金（積立金）	2,743,843	（WB研修所）	54,000
普通預金(東日本会計)	769,998	（東日本街頭募金）	1,120,822
郵便預金（登録）	7,000	（その他）	1,000
普通預金(ｷｬﾝﾎﾟﾘｰ)	0		
定期預金	0		
郵便振替(00140-5-595450)	350,824		
未収金	0		
立替金	519,206		
投資勘定	**23,000,000**	**基本金**	**36,500,000**
需品会計投資勘定	20,000,000	基本金	36,500,000
倉庫建設出資金	3,000,000		
出捐金	**1,000,000**	**準備金繰越金**	**4,038,223**
出捐金	1,000,000	特別行事準備金	1,242,068
		退職給与準備金	1,501,775
		次期繰越金	1,294,380
合計	**47,743,165**	**合計**	**47,743,165**

ボーイスカウト埼玉県連盟　需品会計

貸　借　対　照　表

平成３１年３月３１日現在

（単位：　円）

資　産　の　部		負　債　の　部	
科　目	金　額	科　目	金　額
【流動資産】	**8,298,926**	**【流動負債】**	**4,558,294**
現金及び預金	4,872,110	買掛金	3,822,394
商品	3,426,816	未払金	665,900
		法人税等充当金	70,000
【固定資産】	**145,600**	**【固定負債】**	**20,000,000**
（無形固定資産）	(145,600)	長期借入金	20,000,000
電話加入権	145,600		
		負債の部計	**24,558,294**
		純　資　産　の　部	
		【株主資本】	△ 16,113,768
		［利益剰余金］	[△16,113,768]
		(その他利益剰余金)	(△16,113,768)
		繰越利益剰余金	△ 16,113,768
		純資産の部計	**△ 16,113,768**
資産の部計	**8,444,526**	**負債・純資産の部計**	**8,444,526**

ボーイスカウト埼玉県連盟　需品会計

損　益　計　算　書

自　平成30年　4月 1日

至　平成31年　3月31日

科　　目	金　　額	
		円
【　売　上　高　】		
商品売上高	30,043,299	30,043,299
【　売　上　原　価　】		
期首棚卸高	7,215,758	
商品仕入高	20,047,385	
合計	27,263,143	
期末棚卸高	3,426,816	23,836,327
売上総利益		6,206,972
【販売費及び一般管理費】		6,877,021
営業損失		670,049
【　営　業　外　収　益　】		
受取利息	30	
雑収入	210,917	210,947
【　営　業　外　費　用　】		
経常損失		459,102
税引前当期純損失		459,102
法人税等充当額		70,000
当期純損失		529,102

ボーイスカウト埼玉県連盟　需品会計

販売費及び一般管理費内訳書

自　平成30年　4月 1日

至　平成31年　3月31日

科　　目	金　　額	
		円
給料手当	3,730,819	
賞与	610,000	
法定福利費	653,907	
福利厚生費	0	
事務消耗品費	11,755	
消耗品費	58,116	
賃借料	500,000	
租税公課	666,904	
接待交際費	756	
旅費交通費	185,034	
通信費	53,340	
支払手数料	406,390	
合計		6,877,021

上記のとおり報告いたします。

令和元年５月１３日

日本ボーイスカウト埼玉県連盟
理事長　　牛 山 佳 久

私、監査役は、平成３０年４月１日から平成３１年３月３１日までの第３１期事業年度の貸借対照表、損益計算書および附属明細書を監査しました結果、適法かつ正確であることを認めます。

令和元年５月１３日

監　事　　井 出 清 実

監　事　　金 重 一 夫

【5月理事会資料　2019.05.11】

ボーイスカウト埼玉県連盟　一般会計

２０１９年度　収支予算書（案）

自　　２０１９年　４月　　１日
至　　２０２０年　３月　３１日

【 収入の部 】　　（単位：円）

項目		2018年度予算額	2019年度予算額	比較増減	主要項目
納付金		**6,355,000**	**5,645,000**	**△ 710,000**	
	県連納付金	6,355,000	5,645,000	△ 710,000	(初期)加盟員4,800名・420隊（追加)350名+150名
	登録料	0	0	0	
補助金		**8,860,000**	**6,860,000**	**△ 2,000,000**	
	運営費補助金	360,000	360,000	0	埼玉県教育局
	事業費補助金	8,500,000	6,500,000	△ 2,000,000	基本金取り崩し
助成金		**6,540,000**	**2,510,000**	**△ 4,030,000**	
	日連助成金	240,000	210,000	△ 30,000	研修所2コース（50名)、オリコ助成金等
	埼玉県育成会	6,000,000	2,000,000	△ 4,000,000	県育成会通常助成200万
	議員連盟助成金	300,000	300,000	0	埼玉県議会振興議員連盟
維持会員還付金		**911,000**	**1,064,000**	**153,000**	日本連盟維持会員還付金（100%達成還付)
雑収入		**57,000**	**52,000**	**△ 5,000**	
	受取利息	7,000	2,000	△ 5,000	
	その他の収入	50,000	50,000	0	
特別行事積立金	積立金取り崩し	**1,200,000**	**1,200,000**	**0**	70周年記念事業
退職給与積立金	積立金取り崩し	**0**	**0**	**0**	
前期繰越金		**1,059,360**	**1,294,380**	**235,020**	
収入金合計		**24,982,360**	**18,625,380**	**△ 6,356,980**	

【 支出の部 】

項目		2018年度予算額	2019年度予算額	比較増減	主要項目
事務局費		**8,115,000**	**8,095,000**	**△ 20,000**	
	給与諸手当	4,300,000	4,300,000	0	給与諸手当
	法定福利費	600,000	650,000	50,000	社会保険料
	福利厚生費	50,000	35,000	△ 15,000	職員福利厚生
	賃借料	1,900,000	1,900,000	0	印刷機、コピー機等リース、事務局賃借料他
	諸手数料	400,000	400,000	0	社労士顧問料、支払手数料他
	旅費	200,000	150,000	△ 50,000	通勤費、交通費
	事務消耗費	50,000	50,000	0	文具他
	資料印刷費	250,000	250,000	0	印刷用紙、インク代他
	通信発送費	300,000	300,000	0	切手、ハガキ、送料、電話・電報料他
	備品費	65,000	60,000	△ 5,000	
事業費		**10,698,000**	**4,832,000**	**△ 5,866,000**	
	日連納付金	30,000	60,000	30,000	県連盟登録料
	講師派遣費	0	0	0	
	講習会助成費	100,000	50,000	△ 50,000	ブロック10回開催
	研修所等開設費	650,000	510,000	△ 140,000	WBスカウトコース2、WB実修所1、県連セミナー
	指導者研修費	60,000	72,000	12,000	トレーニングチーム研修等
	褒賞費	250,000	300,000	50,000	菊章、隼章、感謝状、表彰記章、菊チーフリング
	県連行事費	100,000	100,000	0	賀詞交歓会
	印刷製本費	900,000	750,000	△ 150,000	総会資料、県連だより3号（1号20万)他
	事業助成費	8,558,000	2,940,000	△ 5,618,000	日連維持会費地区還付(108万)70周年(186万)
	東日本大震災支援費	50,000	50,000	0	東日本支援対策本部活動費
会議費		**1,782,000**	**1,994,000**	**212,000**	
	県連会議費	450,000	500,000	50,000	県連総会費、理事会会議費、委員長会同費他
	各委員会会議費	932,000	994,000	62,000	各委員会活動費、会議費
	その他の会議費	400,000	500,000	100,000	全国大会費、関東ブロック会議費他
諸費		**3,230,000**	**3,080,000**	**△ 150,000**	
	渉外費	10,000	10,000	0	
	交際費	50,000	50,000	0	
	慶弔費	100,000	150,000	50,000	慶弔関連費用
	保険料	30,000	30,000	0	火災保険、BS講習会傷害保険他
	雑費	3,000,000	2,800,000	△ 200,000	東秩父野営場整備費(240万)HP修正(30万)
	関係団体分担金	40,000	40,000	0	埼玉県関係団体年会費等
積立金		**700,000**	**500,000**	**△ 200,000**	
	特別行事積立金	400,000	300,000	△ 100,000	
	退職給与積立金	300,000	200,000	△ 100,000	
予備費		**457,360**	**124,380**	**△ 332,980**	
支出金合計		**24,982,360**	**18,625,380**	**△ 6,356,980**	

総務企画委員会

承認を求める事項

（無し）

報 告 事 項

1. 登録・傷病報告関連

⑴ 登録人数：4 月末の状況　（別紙のとおり）

⑵ 傷病報告：4 月末の状況　（別紙のとおり）

2. 定例総務企画委員会　※開催日時等は文末のとおり。

⑴ 2019 年度事業計画の進め方

⑵ H30 年度写真コンテストの審査結果、友情バッチ金表彰　報告

⑶ 入団アンケートの実施（委員会内で追加登録を把握、漏れが無いよう実施）

⑷ GW の影響で県連だよりの発行が５月末までずれ込む見込み、６月理事会には配布する意向

⑸ その他

3. その他

次回定例委員会：令和元年５月 25 日（火）19:00～21:00@浦和サポセン

定例総務企画委員会

日時：平成 31 年 4 月 23 日（火）19:00～20:30

場所：浦和サポセン

出席：山崎副委員長（みなみ）、水田副委員長、菊池委員（さいたま北）
青木（さいたま南・代理）、木村（雅）委員（むさし）、木村（宏）委員（北武）
中村（晃）委員（東埼玉）、中村（考）委員（奥武蔵）、

通欠：松田委員（西部初雁）、芳賀委員（ひがし）、柿沼委員長

２０１９年5月１１日

地区委員長各位
ビーバー隊長各位
カブ隊長各位

総務企画委員会

写真コンテスト開催のお知らせ

総務企画委員会では、今年度からビーバースカウトとカブスカウトを対象とした写真コンテストを開催いたします。各地区におかれましては、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

■目的

県連盟年次総会でビーバースカウトとカブスカウトを表彰する機会を設ける。

■テーマ：「発見！」

スカウトが写真への興味を持ちつつ、撮影しやすいテーマとして**「発見！」**としました。スカウト自身が発見したものをリーダーに伝え、リーダー及び保護者、もしくはスカウト自身で撮影してください。

■応募要項

参加対象：ビーバースカウト、カブスカウト
写真には「タイトル」を付けて提出してください。
※撮影対象は自然物以外でも構いません。
写真サイズ：2L サイズ
※写真用紙での提出をお願いします。また、デジタルカメラやスマートフォンで撮影した作品については、データも併せて提出していただけると幸いです。
応募用紙：指定の応募用紙に写真を貼り、写真のタイトル、所定の項目を記入の上地区総務企画委員長まで提出してください。
※各団から地区への提出枚数は、各地区総務委員長の指示に従ってください。
提出枚数：各地区ビーバー対象３枚、カブ対象３枚
応募締切：各地区の 2020 年１月度地区協議会
県連審査：２０２０年３月度県連理事会
県連表彰：２０２０年度県連盟年次総会

■注意点

・スカウト活動中の撮影ではなく、合間を利用して撮影の機会を与えてください。
・撮影に熱中しすぎて怪我などの無いように、安全には十分配慮してください。
・スカウトが「発見」したものの撮影はどなたが行っても良いこととします。
・県連審査に提出された写真の権利は、埼玉県連盟が所有するものとします。

ご不明点については、各地区総務企画委員長までお問い合わせください。

タイトル

横方向の写真はこの破線内の貼り付けてください。

所　　属	地区	第　　団	ビーバー・カブ　隊	
ふりがな				学　年
氏　　名				年
隊　　長	氏名			
	住所			
	連絡先			

タイトル

縦方向の写真はこの破線内の貼り付けてください。

所　　属	地区	第　　団	ビーバー・カブ　隊	
ふりがな				学　年
氏　　名				年
隊　　長	氏名			
	住所			
	連絡先			

資料1　２０１９年度 地区別加盟員数実績(日本連盟登録承認)

2019年4月30日 現在

地区名	2019.3.31 実績	2019.4.1 初期登録 実績	増減	2019.4.30 実績	増減	前年 実績迄	達成率
みなみ	541	454	▲ 87	472	18	▲ 69	87.2%
さいたま南	831	695	▲ 136	710	15	▲ 121	85.4%
さいたま北	801	693	▲ 108	698	5	▲ 103	87.1%
むさし	591	521	▲ 70	533	12	▲ 58	90.2%
北武	524	444	▲ 80	453	9	▲ 71	86.5%
東埼玉	723	619	▲ 104	648	29	▲ 75	89.6%
ひがし	662	569	▲ 93	574	5	▲ 88	86.7%
西部初雁	851	722	▲ 129	738	16	▲ 113	86.7%
奥武蔵	462	403	▲ 59	406	3	▲ 56	87.9%
県 連	6	6	0	6	0	△ 0	100.0%
合 計	5,992	5,126	▲ 866	5,238	112	▲ 754	9

資料2　２０１９年度 地区別加盟員登録増減表

2019年4月30日 現在

地区	基準日	団	隊	団委員	指導者	隊員	Sｸﾗﾌﾞ	合計	ＢＶＳ	ＣＳ	ＢＳ	ＶＳ	ＲＳ
みなみ	2019/03/31	11	45	75	122	344		541	60	110	89	53	32
	2019/04/30	11	40	65	106	301		472	45	93	88	43	32
	増減		▲ 5	▲ 10	▲ 16	▲ 43		▲ 69	▲ 15	▲ 17	▲ 1	▲ 10	
さいたま南	2019/03/31	14	56	129	197	504	1	831	80	179	139	61	45
	2019/04/30	14	55	109	174	427		710	62	160	121	34	50
	増減		▲ 1	▲ 20	▲ 23	▲ 77	▲ 1	▲ 121	▲ 18	▲ 19	▲ 18	▲ 27	5
さいたま北	2019/03/31	13	55	142	202	457		801	62	127	127	64	77
	2019/04/30	13	55	124	177	397		698	47	112	104	56	78
	増減			▲ 18	▲ 25	▲ 60		▲ 103	▲ 15	▲ 15	▲ 23	▲ 8	1
むさし	2019/03/31	11	49	91	145	355		591	39	103	131	44	38
	2019/04/30	11	50	83	127	323		533	28	92	125	40	38
	増減		1	▲ 8	▲ 18	▲ 32		▲ 58	▲ 11	▲ 11	▲ 6	▲ 4	
北武	2019/03/31	13	49	77	147	300		524	33	83	106	55	23
	2019/04/30	13	44	79	122	252		453	23	59	94	47	29
	増減		▲ 5	2	▲ 25	▲ 48		▲ 71	▲ 10	▲ 24	▲ 12	▲ 8	6
東埼玉	2019/03/31	16	59	113	173	437		723	50	125	156	53	53
	2019/04/30	16	58	94	156	398		648	54	106	136	48	54
	増減		▲ 1	▲ 19	▲ 17	▲ 39		▲ 75	4	▲ 19	▲ 20	▲ 5	1
ひがし	2019/03/31	16	66	104	176	382		662	63	121	115	38	45
	2019/04/30	15	65	86	153	335		574	47	106	106	31	45
	増減	▲ 1	▲ 1	▲ 18	▲ 23	▲ 47		▲ 88	▲ 16	▲ 15	▲ 9	▲ 7	
西部初雁	2019/03/31	12	56	106	199	546		851	73	147	189	60	77
	2019/04/30	12	57	89	169	480		738	60	128	156	58	78
	増減		1	▲ 17	▲ 30	▲ 66		▲ 113	▲ 13	▲ 19	▲ 33	▲ 2	1
奥武蔵	2019/03/31	9	35	65	131	266		462	68	89	76	26	7
	2019/04/30	9	35	60	119	227		406	33	92	72	24	6
	増減			▲ 5	▲ 12	▲ 39		▲ 56	▲ 35	3	▲ 4	▲ 2	▲ 1
県 連	2019/03/31	1		6				6					
	2019/04/30	1		6				6					
	増減												
合 計	2019/03/31	115	470	908	1,492	3,591	1	5,992	528	1,084	1,128	454	397
	2019/04/30	114	459	795	1,303	3,140	1	5,238	399	948	1,002	381	410
	増減	▲ 1	▲ 11	▲ 113	▲ 189	▲ 451		▲ 754	▲ 129	▲ 136	▲ 126	▲ 73	13

２０１９年初年度 追加登録状況（２０１９年４月３０日現在:県連承認分）

地区名	団名	追加登録数合計	団委員		B V S 指導者		B V S スカウト		C S 指導者		C S スカウト		B S 指導者		B S スカウト		V S 指導者		V S スカウト		R S 指導者		R S スカウト	
			継	新	継	新	継	新	継	新	継	新	継	新	継	新	継	新	継	新	継	新	継	新
みなみ	戸田１	1											1											
	川口１５	1						1																
	川口２１	17				2		9		2	1				1								2	
	合 計	19				2		10		2	1		1		1								2	
さいたま南	さいたま２０１	1											1											
	さいたま２０４	1										1												
	さいたま２０５	2						1								1								
	さいたま２０８	3									1				1						1			
	さいたま２０９	2						2																
	さいたま２１２	8	3					1	1				2						1					
	合 計	17	3					4	1		1	1	3		1	1			1		1			
さいたま北	さいたま１	2										1			1									
	さいたま１０	1										1												
	さいたま１０１	3									1												2	
	合 計	6									1	2			1								2	
むさし	上尾１３	2						2																
	伊奈１	3						1				1											1	
	鴻巣２	1										1												
	鴻巣３	6				1		2		3														
	合 計	12				1		5		3		2											1	
北武	熊谷２	1								1														
	深谷１	2									1				1									
	川島１	2						2																
	坂戸１	4		1				3																
	鶴ヶ島１	1						1																
	東松山１	3						2				1												
	行田１	1										1												
	合 計	14		1				8		1	1	2			1									
東埼玉	春日部７	2																						2
	春日部９	7						4				3												
	久喜１	10		1				4				4				1								
	久喜１３	2																	2					
	久喜２１	2						1				1												
	久喜２２	2						1				1												
	宮代１	4													1				3					
	合 計	29		1				10				9			1	1			5					2
ひがし	越谷２	2		2																				
	越谷５	2						1								1								
	吉川１	2						1			1													
	草加６	2				1		1																
	草加８	1														1								
	合 計	9		2		1		3			1					2								
西部初雁	朝霞１	1						1																
	新座1	3							1	1													1	
	新座３	2						2																
	富士見１	5						2				3												
	川越９	6						1		2	1	2												
	川越１０	1										1												
	合 計	18						6	1	3	1	6											1	
奥武蔵	入間２	1										1												
	入間４	2						1											1					
	飯能３	1						1																
	合 計	4						2				1							1					
県 連																								
県 連 合 計		128	3	4		4		48	2	9	6	23	4		5	4			7		1		6	2

傷 病 報 告 集 計

2019年度5月理事会資料

	発生日	時間帯	状況	保護者連絡	団委員長連絡	部門	役務	年齢	性別	類型	補足	備考
1	19/04/14	8:30	活動中	同行	19/4/14 9:30	BS	スカウト	11	男	転倒	頭部裂傷	自転車・ハット飛ばされ手を離した

4月スカウト教育委員会報告

出席:〇　欠席:×　通欠:△　代理:代理者名

出席状況	委員長	副委員長	副委員長	副委員長	地区名								
					みなみ	さいたま南	さいたま北	むさし	北武	東埼玉	ひがし	西部初雁	奥武蔵
	護摩所	内山	髙橋	中井	髙橋	渡部	池上	新藤	高橋	濱田	竹内	戸田	高岡
	△	〇	〇	△	代理	〇	×	〇	副	×	〇	〇	代理

【 承認を求める事項 】

ありません。

【 依頼事項 】

・6/2(日)県連年次総会での「スカウト顕彰」「交流会」への参加促進をお願いします。

【報告事項】

1. 県連盟年次総会について
   ・顕彰茶話会
   名称変更。『交流会』とする。
   出欠の連絡を先行して行っている。(5月7日現在)。
   対象スカウトの出席を促していただきたい。

2. 『減災キャンプ』プロジェクトチームが県連盟70周年事業への参加を希望
   ボーイスカウト埼玉県連盟創立 70 周年記念事業実行委員会と調整中。

3. ベンチャー　アフターフォーラムについて
   4 月 14 日(日)県連アフターフォーラムを開催。〈別紙参照〉
   提言内容が難しく行動計画まで至らなかった　→　5 月 2 日にスカウトのみで再検討を行う
   全地区からのスカウトの出席がない。限られた地区のみの展開とならない(スカウトの活動の機会をなくさない)よう、情報の発信を密に行う。。

4. 菊・隼・富士スカウト章申請対応
   4 月度の申請は無し

次回　5 月 25 日(土)　時間　10:00 ～ 12:00　　場所:さいたま地方庁舎本館　第3会議室

埼玉県連盟アフターフォーラム実施報告

スカウト教育委員会

過日、実施いたしました「埼玉県連盟アフターフォーラム」について、以下の通り報告いたします。

・日　時　：　平成 31 年 4 月 14 日（日）　10:00～15:00（受付 9:30～）
・場　所　：　埼玉県浦和合同庁舎別館 A 会議室
・参加者　：　スカウト８名　代表スカウト１名　アドバイザー７名

> **ベンチャースカウト；**町田敦秀（秩父 1)、橋本悠生（ふじみ野 1)、越智康友（さいたま 212)、吉田仁晴（鴻巣 2)、岩上ひかる（さいたま 21)、菊地美彩（さいたま 21)、大橋拓真（富士見 1)、金子新（さいたま 10)
> **全国フォーラム代表スカウト；**石井柊（坂戸 1)
> **アドバイザー；**泉田駿（熊谷２)、四至本鈴香（川口１)、戸田直宏（東松山 1)、金子祐馬（東松山１)、加島潤（東松山１)、山藤春花（さいたま 218)、上村拓哉（久喜１)、小田嶋純平（越谷１)
> **指導者；**星谷光市郎（和光１、地区副コミッショナー)、酒井大輔（東松山１、RS 隊長)、町田嘉宏（秩父１、VS 隊長、地区スカウト教育委員会副委員長)

・テーマ　：　「私たちにできる社会貢献とは」
・フォーラム進行　：　石井柊（坂戸 1)、町田敦秀（秩父 1)、橋本悠生（ふじみ野 1)
・スケジュール　：

10:00　開会式
10:10　アイスブレーキング　…　石井柊
10:25　全国スカウトフォーラム報告　…　石井柊
10:45　具体的アクションプラン　…　町田敦秀、橋本悠生
11:05　基調講演　…　高橋義人日本連盟プログラム委員
11:30　昼食、休憩
12:30　「思考・アイデア・発想」の話し　…　石井柊
12:45　ワークショップ①　…　石井柊
13:00　ワークショップ②　…　石井柊
13:15　ワークショップ①と②のまとめ　…　石井柊
13:50　全体会　…　石井柊、町田敦秀、橋本悠生
15:00　閉会式

・第 22 回全国スカウトフォーラム採択文

「ベンチャースカウト主導のスカウト活動を実現させよう！」

・地域やスカウト同士のつながりを大切にし、活性化させる

・私たちでよりよい社会の実現を目指す

・人々に私たちの活動を伝え、理解を得る。

⇒〔埼玉県連盟としての方向性〕

「企業（団体）とのコラボレーション」

・フォーラムで話し合った内容

ボーイスカウト活動がそもそも社会貢献

⇓

ボーイスカウトを地域社会に広めることが社会貢献につながる。

ボーイスカウトが地域にコミットできること

社会に出てすぐに役に立つスキルを身につけられる。

トラブル対応力、思考力、交流、コミュニケーション能力、常に工夫して考える発想力、奉仕の精神の親切さややさしさ、キャンプファイアを少しでも楽しくするノリの良さ

リーダーシップ、災害等への臨機応変、全国規模のネットワーク、上下関係を小学生の時から身につけるため抵抗感が少ない
異年代との関わりでのコミュニケーション、強いメンタルが育つ
様々な技能＋メンタルが育つ、情報社会から逃れられる、成績じゃなくて人間性、先を見通す力、苦労がよくできる

具体的にどのようなアクションをしていくのか
学校を作る、お金を集めて作るのではなく、建設のところまでコミットしよう！！（主に海外に！）
学校、企業と連携して児童生徒にボーイスカウト体験をしてもらう、宣伝する。
アウトドアショップまたはアウトドア商品を作っている企業や店舗とコラボ商品をつくって、ボーイスカウトがレビューする。
キャンプ場のプレゼン、PR 動画、スマホのゲームでボーイスカウトに関連するゲーム開発、企業とコラボしてチーフリングをつくる
企業の社員研修をボーイスカウトで行う。
社員研修自体を外部委託している企業は多いのではないか。そしたらそことコラボしてみてもいい。研修プランの 1 つとして提供する。
小中学校(私立)の 2 泊 3 日の自然体験学習プログラム。
近年は自然と触れ合う機会が少ない。その林間学校も山に登ってカレーを作るぐらい。宿泊は宿舎だし…
売れ残り製品＞＞最近の流行は？？
イベントとかに参入したり、RPG にボーイスカウト要素を入れたりしていく
企業の売上を伸ばす方がいいのでは？対消費者だと 1 対 1 が限度だが、対企業にしてもいいのではないか。代理店や仲介店をまわる。
キャンプで新聞社討論会
社員プランの研修だと決めることが多い。決めきれない結果になる。実現性重視。

ボーイスカウトでできることは限られている。ボーイスカウトでしかできない技術の提供によって、ボーイスカウトの子どもたちがこういうことができるのだということを知ってもらえるのも社会貢献の１つでは。

⇒県で　１つ大きなことをやるのでもいいが、各地区に戻って今回出た案をもとに検討してほしい。地区で考えたことを改めて県全体で集約できればいいのではないか。

・今後の展開について

今回のフォーラムのテーマは社会貢献であり、貢献すべき諸問題は地域によって異なるものと考える。すなわち、今回のテーマに基づき行動するには、より地域を重視したものとしたい。よって、県連よりもブロック、ブロックよりも地区、そして団と、より小さな範囲での行動が最初にあり、そして広域展開がなされることに期待したい。今回のフォーラムに参加していない地区もあったため、県連として大きな方針（アクションプラン）を定めることはできなかった。早い時期に２回目の県連アフターフォーラムの開催を検討、もしくは各地区でのアフターフォーラムでの話し合いにより行動を起こしていく。その後実施展開を経て、このテーマに基づいた行動を県連として集約し、今年度末までにまとめ、日本連盟へ報告を行うこととする。

成人支援委員会Adult Support Committee

Ⅰ　成人支援委員会（報告）

1　期　　日　　4月27日（土）10:00～浦和合同庁舎本館５階

2　参加状況　　出席○　代理出席△　欠席×

委員長	副委員長	副委員長	みなみ	さいたま南	さいたま北	むさし	北武	東埼玉	ひがし	西部初雁	奥武蔵
細井	脇田	山口	山田	稲田	滝川	椎名	須藤	飯塚	森山	細井	松平
○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○

3　テーマ　　・2019年度事業計画について、
・その他

Ⅱ　埼玉ウッドバッジ・リユニオン2019について

1　日　　時　　6月2日（日）　県連総会当日

2　会　　場　　さいたま市民会館おおみや

3　参加費　　￥2,000－

4　申込状況　　47名（5月9日現在）
みなみ:4　さいたま南:5　さいたま北:14　むさし:4　北武:6
東埼玉:8　西部初雁:3　奥武蔵:3

Ⅲ　WB研修所スカウトコース埼玉6期（一括：BVS・BS）修了報告

1　日　　程　　5月3日（金）～5月6日（月）

2　会　　場　　日本連盟 那須野営場

3　修了状況　　計29名

地区	BVS	B S	（SC履修）	計
みなみ	2	0		2
さいたま南	2	5		7
さいたま北	3	1	(1)	4(1)
むさし	0	0		0
北武	0	0		0
東埼玉	0	1		1
ひがし	0	3		3
西部初雁	1	6		7
奥武蔵	0	1		1
他県連	0	4		4
計	8	21	(1)	29(1)

Ⅳ WB実修所(第2教程)参加 履修報告

◇WB実修所BS課程198期　4/28～5/2
・参加者計:33名 (埼玉県連:6名)
さいたま北:1　むさし:1　北武:2　西部初雁:1　奥武蔵:1

◇WB実修所CS課程169期　5/3～5/6
・参加者計:23名 (埼玉県連:10名)
さいたま南:1　さいたま北:2　北武:2　東埼玉:1
ひがし:2　西部初雁:1　奥武蔵:1

Ⅴ 2019年度 指導者研修歴調査について

5月指定日迄に、各団は調査資料を、各地区成人支援委員長に提出してください。

Ⅵ 各種訓練の開設報告

◇定形外訓練

期日	地区	訓練名称	会場	参加者数
4/7	南ブロック	初級野営法研究会	さいたま南地区野営場	4

Ⅶ 成人支援委員会(5月)開催予定

1 開　催　　5月25日(土)10:00～12:00
2 テーマ　　定形外訓練について

以上

4 月　ユース会議報告

2019 年 4 月 7 日（日）
浦和パルコ 9:30～
出席：〇　欠席：×　通欠：△　代理：代

出席状況	議長	副議長	副議長	地区名								
				みなみ	さいたま南	さいたま北	むさし	北武	東埼玉	ひがし	西部初雁	奥武蔵
8／9	〇	〇	〇	副	〇	〇	〇	長	副	〇	×	〇
	泉田	四至本	上村	四至本	山藤	井東	田中	泉田	上村	小田嶋	戸田	土橋

【報告事項】

〇各地区

みなみ：3/24 キャンプみなみ 2018 開催 8 名のユース（計 13 名）が参加。各団の参画現状等把握した。

さい北：指導者・ローバー世代を対象としたアンケートを実施 4/6 時点で 18 件の回答あり

北武：4/20 親睦会開催　5/12 定例会予定

〇RCJ

2019 年度の県代表は、山藤(さいたま 218)になった。

【協議事項】

〇2019 年度役職

ユース会議内の役職を決めた。以下の通りとなった。

〔議長〕泉田　〔副議長〕上村・四至本　〔書記〕井東　〔広報〕四至本・土橋・山藤　〔会計〕小田嶋

〇2019 年度活動内容の確認

ユース会議が主催する 2019 年度計画を改めて共有し、各企画に担当を割り振った。

夏、秋、冬にそれぞれ海(川)、空、陸を主体とした企画を行う方針で共有した。

企画名	SYC 春の集い	SYC 夏の集い ～海川～	SYC 秋の集い ～空～	那須奉仕	SYC 冬の集い ～陸～
実施予定日	4/13-14	7/6-7	10/5-6	11/30-12/1	2 月または 3 月
担当	井東・上村	上村・土橋	小田嶋・田中	泉田・四至本	山藤・西部初雁

〇SYC 春の集い

4 月 13 日(土)～14 日(日)に駒場野営場で実施した。地区代表込みで 9 人の参加だった。

現在、報告書を作成中。理事会までに間に合えば共有する方向として進めている。

〇SYC 夏の集い

企画書を作成した。右の QR コードは企画書である。

次回定例会日程　5 月 19 日(日)　17:00(予定)～
@浦和パルコ

2019年5月
理事会報告

トレーニングチーム

ディレクター　中牟田和彦

■報告事項

1　2019年度　第1回トレーニングチーム全体集会　【終了】
2019/4/6　10:00-12:00　A会議室

2　ボーイスカウト講習会主任講師・リーダートレーナー会同　【終了】
2019/4/13　13:00-16:00　参加対象者：選任主任講師、LT全員

3　WB実修所BS課程198期　日本連盟開設　【終了】
2019/4/28-5/2　那須野営場　護摩所LT、中牟田LT

4　WB実修所CS課程169期　埼玉県連盟担当　【終了】
2019/5/3-6　那須野営場　細井LT、山本ALT、宇田川ALT、中井ALT

5　WB研修所スカウトコース埼玉6期　【終了】
2019/5/3-6　那須野営場
吉野LT(所長)、牧野ALT、脇田ALT、井上ALT、山口ALT、松平ALT、矢野ALT、久保ALT
五十嵐ALT、中村要員、杉尾要員、四阿要員(奉仕)、水書奉仕員
※パーサー：角尾LT

6　毎日興業キャンプ講習会　講師派遣
2019/5/18　新治村ファミリーキャンプ場　寺田指導要員、四阿指導要員

7　トレーニングチーム指導要員研修会
2019/5/19　A会議室　渡辺LT(主任講師)　参加対象者：指導要員全員

8　WB研修所スカウトコース埼玉7期
2019/10/11-14　那須野営場
山本ALT(所長)、渡辺LT、澤江ALT、大浦ALT、石井ALT、遠藤ALT、大瀧要員、江村要員
寺田要員、高木要員、松田要員、井山要員(奉仕)

※トレーニングチーム指導要員の推薦はいつでも受け付けておりますので、地区・団より是非ご推薦ください。

以上

2019.4.13
13:00-17:00
浦和合同庁舎本館

ボーイスカウト講習会主任講師・LT 合同集会
<申し合わせ事項>

出席者：斎藤県連盟コミッショナー、細井成人支援委員長、中牟田ディレクター
LT；吉野、角尾　(欠席 ； 渡辺、護摩所)
主任講師 ；脇田、山口、井上、五十嵐、久保、遠藤、中井、松平　(欠席 ； 大浦、石井)
参席 ； 山本県連盟副コミッショナー

1. 主任講師は県連盟で選任する。
2. 主任講師は、開催ブロックまたは地区内で選任された講師名(講師はトレーニングチーム員から選任する)と担当役務をディレクターへ報告する。
3. 主任講師は、主任講師方針をディレクターへ開催前(スタッフ事前打ち合わせ前)に提出する。
4. 主任講師方針は、講師のみならず協力を得るスタッフ全員に周知すること(ハイキングの班長役であるスタッフについても同様に演じる意図を十分に理解いただく)。
5. ボーイスカウト講習会の開設担当はブロックまたは地区となるが、開設責任者は県連盟であるので講習会開催可否判断は、主任講師ではなく、県連盟コミッショナー・成人支援委員長・ディレクターの判断とする。
6. 国旗の取り扱いは、開講式・閉講式共に運営ハンドブックに準拠する。
開講式では、国旗儀礼・歌は行わない。閉講式では、国旗儀礼・歌「連盟歌」を行う。連盟歌は§の中で練習しておく。
7. 指導者手帳の販売は、参加費に含めず任意購入とする。
8. 講習会参加者には、事前に「ボーイスカウト講習会参加の皆様へ」と案内三つ折りチラシを渡し、終了後に「ボーイスカウト講習会修了の皆様へ」を配布する。
9. セッションの展開は、ハンドブックを基本とする。特に「§2.愉快な活動」の昼食の取り扱いには留意する。
10. 講師の人数は、主任講師含めて 3 人で良いと考えるが限定するものではない。
11. 講習会参加対象者は非加盟員も含まれていることから、専門用語等の扱いには十分配慮する。
12. 平成 30 年度ボーイスカウト講習会開設報告書及びアンケート報告内容を参考にする。§1.及び§3.の理解度に C が付くケースが多くみられやすい。
13. 修了証は、事務局で主任講師名・押印印刷したものを、地区へ提供する。
14. 以上の内容は、地区委員長、地区コミッショナー、地区成人支援委員、トレーニングチームとも共有する。

以上

令和元年5月　理事会資料

施設管理特別委員委員長　浅見弘明

4月　施設管理特別委員会

出席:○　欠席:×　通欠:△

委員長	副委員長	副委員長	副委員長	副委員長	地区名								
					みなみ	さいたま南	さいたま北	むさし	北武	東埼玉	ひがし	西部初雁	奥武蔵
浅見	星谷	荒木	新井	狩俣	副	宮坂	鯉沼	松田	副	村井	坂本	滝澤	長
○	○	○	○	○		○	○	○		△	○	○	

【連絡事項】

1、理事会報告

【事業計画】

1、県連盟「東秩父野営場」整備について、

・今後の予定作業

・ 管理棟リフォーム(施工業者　株式会社伊藤住建) 現地打ち合わせ日　4月27日
施工予定日　5月6日　準備工　着工　　完成予定日　5月11日

・ 敷地内砂・砕石整備　施工予定　4月26日から5月2日

・ 送水ポンプ設置及び給水管埋設工事　施工予定　4月30日～5月2日

・ 簡易水洗洋式トイレは、牛山理事長からTSP太陽株式会社に発注予定

2、県連盟「東秩父野営場」管理運営事業について、

・ 使用規則書　検討、作成中

3.県連三芳倉庫の資材点検・整備について、

・ 実施日　5月19日(日)　午前10時から午後3時に実施致します。
各地区1名　奉仕お願い致します。
破棄処分は、整備後業者に発注する予定です。

4、その他、

・ 本田技研工業株式会社「秩父水源の森保全」活動につて、
実施日　6月15日(土)　午前9時から
会場　秩父市高篠峠
参加団　朝霞1団・秩父第1団・入間第2団

施設管理特別委員会は、5月14日(火)19:30～　コムナーレで開催予定です。

（案）

ボーイスカウト埼玉県連盟

「東秩父野営場」使用規則

ボーイスカウト埼玉県連盟は、平成 29 年に　神田　　茂　氏より東秩父村大内沢にある土地の寄贈をうけ、この地に「東秩父野営場」を開設するにあたり、使用規則を定める。

[利用者の資格]

1　東秩父野営場(以下「野営場」という)を使用できる者は、次の者とする。

(1)　ボーイスカウト埼玉県連盟に所属・加盟しているスカウト・隊及び団とする。

(2)　県連盟が特に認めた団体やグループ(未成年者の団体・グループは、成人の指導者の引率が必要です。)

[申し込み方法]

2　申し込み方法

(1)　県内各団各隊が、野営場を使用する場合は、１年前から埼玉県連盟事務局電話で確認後に「野営場使用申込書」(様式 1)をメールにて、１ケ月前までに、実施プログラム概要を添付して申し込み、許可を得て使用する。

(2)　ボーイスカウト以外の団体等が使用する場合においては、３か月前から 1 か月前までに前項に記載の「野営場使用申込書」(様式 1)を埼玉県連盟事務局に実施プロクラム概要を添付して申し込み、許可を得て使用する。

(3)　申し込みが、重複したときは、ボーイスカウト埼玉県連盟に所属・加盟しているスカウト・隊及び団を優先とし、先着順とする。

[使用料金]

3　この野営場を利用する場合は、基本的な維持費として、一人一回 1 日に対し　下記の金額をボーイスカウト埼玉県連盟事務局に鍵の返却時に支払うものとする。

(1)　ボーイスカウト埼玉県連盟に所属・加盟しているスカウト・隊及び団　　一人 1 回 1 日 100 円とする

(2)　ボーイスカウト以外の団体等　一人 1 回 1 日 200 円とする。

(3)　管理棟を利用する場合は、基本的な維持費として、一日１，０

００円とする。

[使用細則]

4　この野営場を使用する者は、以下の細則を厳守すること。

(1)　火の取り扱いについて

① 直火は、厳禁とする。

② サイト内での炊事の火は、立ちかまど、もしくは、ストーブ類を使用すること。

③ 炊事をするときは、非常時を念頭に消火用の水をサイトに十分な量の準備しておくこと。

（２）　飲料水については、現状では、利用者が持ち込み利用することとし、野営場内の水については、洗い物用として利用すること。

（３）　衛生について

①　持ち込んだ食料、飲料、発生した残飯・ゴミ、まきの燃え残りは必ず持ち帰ること。

②　野営場内には、残飯等は絶対に埋めてはならない。

③　トイレは、設置されている簡易トイレを利用すること。

(2)　管理について

① 使用者は、申し込みの際に実施プログラム概要を事務局に提出すること。

② 使用者は、使用申し込み時に安全管理者を定め、安全に配慮するものとする。

③ 野営場を利用する場合は、下記関係各機関に連絡あるいは、必要書類を提出するものとする。

届出先　警察　小川警察署(槻川駐在所)
消防　比企広域消防本部　消防様式 11
役場　東秩父村役場　総務課

④ 使用者が、使用前に県連盟事務局より鍵を借り、必ず指導者が開錠し鍵の管理に務めること。

⑤ 野営場退場時に指導者が管理棟、トイレ及び野営場入場口を施錠し、管理棟の電源ブレーカーを落とすこと。

⑥ 場内の諸施設の破損については、その原因者が責任を持って原状回復すること。

⑦ 野営場使用後使用責任者は、野営場の鍵を速やかに県連盟事務局に返却すると同時に報告書を提出するものとし、使用料についても支払うものとする。

［付　　則］

5 その他

① 野営場における起床は、午前 6 時以降とし、就寝・消灯時刻は、午後 10 時以前とし、厳守すること。

② 場内では、大げさな騒ぎは禁ずる。

③ 使用者は、万一野営場使用中に周囲の住民から苦情を申し立てられた場合、誠意をもってその場で解決し、その内容を事務局に報告すること。

④ 使用者は、スカウト精神により、退場時は必ず環境整備をし退場すること。

⑤ 使用規則以外の事柄が発生した場合は、県連盟の承認、若しくは、協議のうえ決するものとする。

付　　表

〇所在地　比企郡東秩父村大内沢

〇東秩父野営場の設備

管理棟　面積　約　３３㎡

部屋数　1 部屋(8 帖程度)、キッチン、トイレ、浴室

駐車場　　７　台分

野外トイレ　５　穴（男子用　２穴、女子用　３穴）

〇 届出先の所在等

・小川警察署槻川駐在所

届出方法は、日程・場所・活動内容・参加予定者数・緊急連絡先等を入れた文書を作り駐在所のポストにいれる。開催当日投函可

所在地　東秩父村槻川

電話番号

・比企広域消防　小川消防署　東秩父分署

届出方法は、消防法様式第１１号（比企広域消防本部のホームページにあり）を作成し１週間まえまでに、東秩父分署まで、届ける。

所在地　秩父郡東秩父村大字御堂 541-1

電話番号　０４９３-８２-１２１５

・東秩父村役場　総務課

届出方法は、文書による届は不要です。ただ、当日までに、開催日、場所、参加人数等を電話にて連絡する。

所在地　秩父郡東秩父村大字御堂 634

電話番号 0493-82-１221

令和元年　５月１１日
（５月理事会資料）

平成 30 年度　日本連盟　維持会員数・維持会費入金状況

埼玉県連盟入金状況

日本連盟依頼額　　２，１２７，０００円
納入額　　２，１２７，０００円　１００％達成
維持会員数　　１５１名　　会費納入者　８５名（内新規　３名）未納者　６６名

※しかし、3月１８日現在　１，６４３，０００円の実績であり、１００％にするため、
埼玉県育成会より、４８４，０００円の支出をして達成とした。

※対策として、既会員の未入金者の減少と新規加入者の増加にあると思います。

平成３０年度　日本連盟の依頼額が 100 万円以上の県連実績

番号	連盟名	依頼額	会員数	納入者	**内新規**	実績額	達成率
1	東京	4,270,000	354	230	45	4,489,000	105.1%
2	愛知	3,247,000	440	237	14	6,111,000	188.2%
3	大阪	2,917,000	134	69	4	2,814,000	96.5%
4	神奈川	2,416,000	189	109	20	2,494,000	103.2%
5	**埼玉**	**2,127,000**	**151**	**85**	**3**	**2,127,000**	**100.0%**
6	兵庫	2,046,000	260	188	22	2,343,000	114.5%
7	静岡	1,940,000	166	119	15	2,159,000	111.3%
8	千葉	1,899,000	148	95	14	2,851,000	150.1%
9	京都	1,016,000	82	59	3	1,639,000	161.3%
10	福岡	1,004,000	108	76	18	1,040,000	103.6%
	県合計	37,000,000	3,640	2,214	244	47,449,000	128.2%
	総合計	57,000,000	3,885	2,350	259	59,176,000	102.9%

セーフ・フロム・ハーム 特別委員会報告

期　日：4月23日（火）19:00～21:00
場　所：浦和コムナーレ９Ｆ南Ｅテーブル
出席者：神田、脇田、秋山、新藤、島村、吉澤

１．委員構成について
委員長：神田三枝　　副委員長：島村圭一
委　員：板谷喜代子、秋山喜江、脇田大輔、新藤慶一、吉澤雅世
アドバイザー：三浦尚子

２．委員会の任務について確認
セーフ・フロム・ハーム県連盟対応ガイドラインをもとに、委員会の任務、業務を確認した。

３．今年度計画について
①セーフ・フロム・ハーム特別委員会事業計画を確認した。
②セーフ・フロム・ハームセミナー　について
４月理事会資料にて2019年度セミナー開催予定を確認した。
各地区でのセミナーにローバースカウト年代にも受講の呼びかけをする。
2019年度セミナーハンドブックについてはデータで後日配信することとした。

４．委員会開催日程について
今年度６回の開催とする。
4月23日（火）　6月11日（火）　　9月　　11月　　1月　　3月

５．その他
セーフ・フロム・ハーム小冊子１～４の活用について話し合った。
（前年度からの継続事項）

次回委員会予定
日時：6月１１日（火）１９：００～　　場所：浦和コムナーレ　９Ｆ
テーマ：事例研究

第５４回東日本大震災支援対策本部会議　議事録

日　時：平成31年４月21日（日）　10：00～11：00
場　所：浦和コムナーレ９F　南B
出席者：(敬称略)　板谷、西山、田中、鈴木、寺田、厚海、木村、 神田

１．開会

２．2019年度本部員（添付資料）
本部員交代　西部初雁地区　安藤和弘委員⇒石山貴宜委員（和光1団団委員）

３．報告事項
（１）平成30年度東日本大震災支援対策本部募金（４月理事会資料による）

単位：円

震災災害名	平成30年度募金集計	平成30年度支援額計	次年度繰越募金額
東日本大震災	２，２３４，５７１	１，１５０，０００	１，０８４，５７１
西日本豪雨災害	１，３７２，１３４	１，３５８，９４２	１３，１９２
北海道胆振東部地震	５５６，１１１	５３３，０５５	２３，０５６
合　　計	４，１６２，８１６	３，０４１，９９７	１，１２０，８１９

※東日本大震災募金　２０１８年１２月繰越　　５４６，０８２円
２０１９年　１月以降　　５３８，４８９円
計　　１，０８４，５７１円

・4月理事会資料の振込不明団⇒草加4団

・西日本豪雨災害、北海道胆振東部地震の次年度繰越募金額については前回同様の振込先に送金するが期間外の場合は団の了解を得て東日本大震災に繰り入れるとの意見が出。

・募金の贈呈先からの礼状について
愛媛県知事 福島ＳＯＲＡアニマルシェルター、岩手アウトドアチャレンジ実行委員会　　宮城県志津川自然の家からの礼状の紹介があった。

（２）西日本豪雨災害復興支援ボランティア（平成３０年８月２４日～２６日）
昨年夏に行った草加３団ベンチャー隊のボランティア活動（スカウト４名指導者１名）についての報告があり助成金を出すことにした。

４．６月県連盟年次総会時の募金実施について　　担当（厚海）
日時：６月２日（日）11時～12時　集合10時45分　場所：市民会館おおみや
・開催担当地区のビーバースカウト・カブスカウトに募金活動協力をお願いした。
・飲み物、昼食は各自持参、募金箱、前垂れは対策本部にて準備する。

５．県連70周年記念事業について　　担当（西山）
・県連創立70周年記念誌に支援活動の様子を掲載する。また、記念式典時に支援活動の様子を掲示（パネルにて活動の紹介・募金活動のお礼（報告）等）する。

６．閉会

次回本部会議　　令和元年６月２２日（土）１０：３０～　浦和コムナーレ９Ｆ

県連盟創立 70 周年記念事業実行委員会

実行委員長
中牟田和彦

実行委員会(5/18)開催予定。
本年 2 月理事会で各地区へ依頼しました件をリマインドいたします。

以下再掲

【1】記念誌(地区紹介原稿)

(1) **「この 10 年を振り返って」**：1000 文字程度(word 形式)、写真掲載も可(2 枚まで)
(2) **「地区の構成」**：指定の Excel 形式(下表参照)へ該当項目を記載(書式は別途メールにて配布)
(3) 提出期限：**5 月 26 日(日)** 全てデータにて県連事務局へ(写真は JPEG 形式にて.word とは別に)

（2019年4月1日）

団	登録人数	育成会長	団委員長	隊	隊長
（例）さいたま●●団	人	●● △△		BVS	●● ××
				CS	△△ ■■
【発 団】 昭和 ● 年 ● 月 ● 日				BS	■ ●●
【主な活動地域】 さいたま市本太、さいたま市常盤				VS	△△ ■■
				RS	○△ ■■

【2】地区開催イベント

(1) 開催時期：２０１９年８月～１０月(目途)
(2) 地区イベントテーマに「７０周年」を含める
(3) ７０周年記念ワッペンの着用
(4) 記録写真の撮影 (地区紹介スライドショー、記念誌への利用)

【3】記念式典

(1) **地区イベント紹介スライドショーの作成**
記念式典で地区イベントを中心としたスライドショーを３分程度紹介
提出期限：**１１月４日(祝)** 提出はデータで、県連事務局へ
(2) **地区の歴史紹介**（模造紙２枚分）
10 年間（2009～2019 年）の地区の歴史を会場ロビーにパネル展示
提出期限：**１１月４日(祝)**
提出先：模造紙等で県連事務局へ 会場掲示は実行委員会で実施

データでの提出先 県連事務局 boyscout-saitama@coral.broba.cc

以上、よろしくお願いいたします。

2019年度県連盟年次総会日程

日　　時　　2019年6月2日（日）

9：45　総会（会議）受付　　11：00　表彰者・参加者受付

場　　所　　さいたま市民会館おおみや

〒330-0844　大宮区下町9-47-8　　TEL048-641-6131

間	内　　容	第3・4・5会議室
9：00	スタッフ集合 8：45会場への入場可	
9：10	係ごとに作業開始	
9：45	**総会（会議）受付開始**	
10：15	総会（会議）開会（～11：30）	総　会（会　議） 10：15～11：30
10：30	開会式リハーサル	
11：00～12：00	**表彰受付** **参加者受付**	
11：30	会議閉会　・　昼　食	
11：45	ホール開場	
12：15～12：45	開会式	
12：45～13：15	【式典に続いて】 ① 17NSJの記録上映（10分） ② 県連70周年PR（5分）	
13：15～14：45	表彰式	菊・富士章スカウト茶話会
15：00	表彰状等引渡し	
14：45～15：15	24WSJ壮行会 対象　62人	WBリユニオン 15：40～17：00
15：15～15：30	閉会式	
16：30	解散	

令和元年５月 11 日

コミッショナー関係理事会報告資料

コミッショナー集会報告

みなみ	2/4	さいたま南	2/4	さいたま北	4/6
むさし	2/6	北武	2/6	東埼玉	4/5
ひがし	4/5	西部初雁	5/5	奥武蔵	4/4
県連盟	2/4				

４月コミッショナー集会「コミッショナーの責務について」

・地区コミッショナーなど各コミッショナーの役割についての再確認を行う。

・地区の策定事業等において、重要課題として位置づけ、どのように展開していくかなどを研究する。

理事会承認事項

・協議題承認事項

名誉会議議員の推薦について

さいたま１０３団　団委員長

さいたま北地区協議会会長　井　上　久　雄　氏

報告事項

○６月２日（日）県連総会表彰式

表彰対象者

日本連盟関係　247 件

県連盟関係（富士等顕彰含む）　163 件

合計 410 件

※案内のとおりの受付時間においでいただき、多くの方に登壇いただきたい。

○2019 年度全国県連盟コミッショナー会議（第１回）

令和元年５月 25 日（土）　鹿児島市・鹿児島市民文化ホール（全国大会会場）